

消防年報

令和5年（2023年）版



安来市消防本部
(令和6年刊行)

は し が き

この年報は、安来市管内の消防現勢及び令和５年中の消防業務に関する実績を資料として編集したものです。

消防情勢を紹介することにより消防行政をご理解いただき、地域の防火、防災の一助となりますようご活用いただければ幸甚に存じます。

なお、資料の一部は当該表に記載する日付によりますが、日付の記載のないものは令和６年４月１日現在で掲載しております。

令和６年７月

安来市消防本部

目 次

1. 安来市消防本部のあらまし	1	～	1 2
2. 安来市の概況			1 3
3. 消防本部位置図			1 3
4. 消防本部管内図			1 4
5. 機材配置表			1 4
 【消防総務課】			
1. 安来市消防本部の組織機構			1 5
2. 事務分掌（消防本部）	1 6	～	1 7
3. 事務分掌（消防署）			1 8
4. 歴代消防長・次長・消防署長			1 9
5. 職員の定数と実員			2 0
6. 条例定数と実員の推移			2 0
7. 職員の年齢構成			2 1
8. 職員の研修状況			2 1
9. 職員の勤続年数			2 2
1 0. 職員の資格取得状況			2 3
1 1. 例規整備			2 3
 【予防】			
1. 建築同意処理件数			2 4
2. 防火対象物の現況			2 5
3. 各種届出件数			2 6
4. 立入検査等件数			2 6
5. 防火クラブ結成状況			2 7
6. 危険物関係事務処理件数			2 8
7. 地域別危険物施設数			2 9
8. 危険物数量別施設数			2 9
9. 火薬類取締法等事務処理件数			3 0
1 0. 予防広報活動	3 1	～	3 2
 【警防】			
1. 消防車両等現有状況			3 3
2. 管内別消防水利保有状況			3 4
 【火災】			
1. 過去 5 年間火災状況			3 5
2. 過去 5 年間出火率			3 5
3. 曜日別件数			3 6

4.	時刻別件数	36
5.	地域別火災発生件数（過去10年間）	36
6.	地域別火災発生状況（過去10年間）	37
7.	地域別火災損害状況（令和3年・令和4年）	38
8.	地域別火災発生件数（令和3年・令和4年）	38
9.	月別原因別火災発生件数	39
10.	月別火災発生状況	40 ~ 41

【救急・救助】

1.	救急活動状況	42
2.	5年間の救急活動状況	43
3.	地域別出動件数	44
4.	年齢区分別搬送人員	44
5.	傷病程度別搬送人員	44
6.	覚知曜日別出動件数	45
7.	時間帯別出動件数	45
8.	月別救急活動状況	46
9.	傷病程度別搬送人員	47
10.	覚知方法別出動件数	47
11.	5年間の現場到着所要平均時間	48
12.	5年間の病院収容所要平均時間	48
13.	5年間の救急救命処置実施数の推移	49
14.	5年間の心肺機能停止傷病者搬送件数	49
15.	5年間の応急手当普及啓発実施状況	50
16.	救助活動状況	51

【通信指令課】

1.	無線通信施設	52
2.	覚知種別・受信種別受信件数	53
3.	火災等の問い合わせ電話利用状況	53
4.	119番受信時の口頭指導実施状況	54

【消防団】

1.	消防団の組織図	55
2.	消防団の施設状況	56
3.	消防団員数	56
4.	消防団員年額報酬	57
5.	消防団員費用弁償	57
6.	消防団員の年齢構成	57
7.	消防団員の勤続年数	57
8.	消防団員の研修状況	57

安来市消防本部のあらし

昭和29年	4月	1日	安来市消防本部設置、職員専任4名、兼任6名 フォード型 1936年式85馬力 吉谷式消防ポンプ自動車1台を配置
	10月	1日	職員定数改正、専任4名、兼任12名
昭和31年	5月	14日	職員定数改正、専任4名、兼任20名
	9月	3日	安来市と松江市、東出雲町、各市町間で消防相互応援協定を締結
	9月	7日	安来市、伯太町間で消防相互応援協定を締結
昭和33年	4月	10日	安来市消防署設置 フォード型 1936年式85馬力 吉谷式消防ポンプ自動車1台を配置換え 職員定数専任5名、兼任20名
昭和34年	7月	1日	消防職員の兼任を解き、専任15名
	11月	25日	安来市危険物保安協会設立、正会員20名、準会員60名、賛助会員28名
	12月	12日	トヨタ・ジープ型 125馬力 吉谷式消防ポンプ自動車1台を購入し消防署に配置
昭和35年	4月	1日	職員定数改正、16名
	11月	7日	ラビット型20馬力 小型動力ポンプ1台を購入し、消防署に配置
昭和37年	4月	9日	職員定数改正、19名
昭和39年	9月	1日	消防本部を総務、予防、警防の3系の機構とする
	11月	19日	(社)日本損害保険協会から、ニッサン・ジュニア 130馬力 日本造機式消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、消防署に配置
昭和41年	4月	1日	島根県広域消防相互応援協定を締結 (島根県下全市町村間)
昭和42年	3月	3日	消防力の拡充強化につき特に優秀により、消防庁長官より安来市消防機関に対し竿頭綬を授与
昭和43年	4月	1日	安来市、松江市、米子市、境港市の4市間で、中海臨界都市消防相互応援協定締結
昭和44年	2月	7日	無火災200日記録により、安来市長から消防本部、消防団に対して賞詞を受く
	7月	1日	火災予防の普及等に尽力した功績により、国民安全の日に際し消防庁長官より、安来市消防本部に対し表彰の授与を受く
	12月	26日	ニッサン・ジュニア 130馬力 森田式消防ポンプ自動車1台、ニッサン・パトロール 130馬力 森田式消防ポンプ自動車1台を購入し消防署に配置。これに伴い、消防署配置の旧消防ポンプ自動車2台を消防団に配置換え

昭和44年	12月26日	トヨペット・コロナバン	消防指揮車1台を購入し、消防署に配置
昭和45年	3月25日	トヨタ・MS56VB型	救急自動車1台を購入し、消防署に配置
	4月1日		救急業務実施に伴う増員4名 職員定数改正、23名
	4月11日		救急業務開始
昭和46年	3月30日		消防庁舎新築のため起工式挙行
	9月10日		消防庁舎竣工
	10月1日		消防庁舎新築竣工式挙行
		所在地	島根県安来市安来町917番地28
		庁舎敷地面積	1,506.00m ²
		建築面積	464.89m ²
		建築延面積	932.28m ²
			鉄筋コンクリート2階建一部ホース干場
昭和47年	3月30日	トヨタ・FC100型	47年式115馬力 吉谷式水槽付消防ポンプ自動車1台を購入し、消防署に配置
	4月1日		職員定数改正、25名
昭和49年	4月1日		安来市、広瀬町、伯太町の1市2町により安来市能義郡消防組合を設立
	10月1日		安来市能義郡消防組合業務開始、1本部2課の機構とする
			組合職員定数60名、実員48名
		ニッサン・パトロール	130馬力 森田式消防ポンプ自動車1台、ニッサン・パトロール 130馬力 吉谷式消防ポンプ自動車3台、トヨタ32馬力 小型動力ポンプ4台を購入し、安来消防署、広瀬出張所、伯太出張所、比田分駐所に配置
		トヨペット・コロナライトバン	消防査察広報車1台を購入し、安来消防署に配置
	11月20日	ニッサン・キャラバン VE20型	救急自動車1台を購入し、広瀬出張所に配置
		山之内製薬(株)から、ニッサン・キャラバン VE20型	救急自動車1台の寄贈を受け、伯太出張所に配置
昭和50年	7月8日	トヨタ・ハイエース PH10P型	普通トラック1t車 消防作業車(山林火災等資材運搬用)1台を購入し、安来消防署に配置
	9月10日	(財)日本消防協会から、トヨタ・ハイエース PH11V改型	救急自動車1台の寄贈を受け、安来消防署に配置
昭和51年	8月1日		組合職員定数60名、実員53名
昭和52年	4月1日		島根県下市町村及び消防にかかる一部事務組合の相互応援に関する協定締結(昭和41年4月1日締結の旧協定は廃止)
	5月1日		組合職員定数60名、実員60名
	8月18日	三菱・ミニカ 55バン型	消防査察広報車2台を購入し、広瀬出張所、伯太出張所に配置
	12月10日		消防無線受令機を職員に貸与開始

昭和54年	1月31日	安来消防署車庫増築工事竣工 敷地面積 1,580.00m ² 建築延面積 196.68m ² 鉄骨一部2階建
	9月20日	三菱・ミニキャブ ワイド55型 消防査察広報車1台を購入し、安来消防署に配置
	11月2日	(社)日本損害保険協会から、トヨタ・J-FJ56F型 54年式125馬力吉谷式ポンプ自動車1台の寄贈を受け、安来消防署に配置。これに伴い、安来消防署へ配置の旧消防ポンプ自動車1台を、消防団に配置換え
	11月24日	いすゞ・JCR420型 54年式150馬力 森田式化学消防自動車1台を購入し、安来消防署に配置
	12月28日	消防救助技術訓練塔竣工 構造 鉄筋コンクリート造り 鉄筋造 1階 15.10m ² 2階 15.10m ² 計 30.20m ²
昭和55年	4月1日	組合職員定数64名、4名を採用し、実員64名
	5月19日	丸永建設(株)から、日産・ブルーバード 55年式100馬力 1台の寄贈を受け、安来消防署に配置
	11月21日	いすゞ・SCR320型 55年式150馬力 吉谷式水槽付消防ポンプ自動車1台を購入し、安来消防署に配置
昭和56年	2月1日	機構改革により、1本部2課制から1本部3課制とする
	2月28日	消防用無線広瀬送受信所を廃止し、無線中継所を新設 所在地 島根県能義郡広瀬町川平地内 局舎敷地面積 38.624m ² 局舎建築面積 4m ² 鉄骨モルタルスレート葺平屋建
	3月26日	島根県共済農業協同組合連合会から、日産・キャラバン J-FPGE23型 56年式92馬力 救急自動車1台の寄贈を受け、安来消防署に配置。これに伴い、トヨタ・MS56VB型 救急自動車1台を、比田分駐所に配置
	7月25日	ヤマハ 折りたたみ式アルミ製船外機15馬力付 救助艇1艇を購入し、安来消防署に配置
	9月30日	日野・K-FD172AA型 56年式150馬力 消防用救助工作車(ウインチ・クレーン付)1台を購入し、安来消防署に配置
昭和57年	7月1日	安来市内9ヶ所に無線遠隔装置による防災用サイレンを設置

昭和57年11月30日	安来消防署庁舎増改築工事竣工 増築面積 16.50m ² 改造部分床面積 85.67m ²
昭和58年 3月31日	日産・キャラバン L-FHGE23型 58年式98馬力 救急自動車1台を購入し、広瀬出張所に配置。これに伴い、広瀬出張所配置のニッサン・キャラバンVE20型 救急自動車を、比田分駐所に配置
8月 9日	(財)日本消防協会から、トヨタ・L-YH71VB型 58年式105馬力 救急自動車1台の寄贈を受け、伯太出張所に配置。これに伴い、ニッサン・キャラバンVE20型 救急自動車1台を、安来消防署に配置
昭和61年12月10日	島根県共済農業共同組合連合から、日産・B-II型 61年式 救急自動車1台の寄贈を受け、安来消防署に配置
昭和63年 3月17日	日産・サファリ M-FG161型 63年式125馬力 消防ポンプ自動車1台を購入し、広瀬出張所に配置(更新)
6月 7日	安来市役所から、トヨタ・マイクロバス K-LH40B型 56年式1台を譲り受け、安来消防署に配置
12月19日	日産・サファリ T-FGY60型 63年式140馬力 消防ポンプ自動車1台を購入し、伯太出張所に配置(更新)
平成 元年 8月 9日	(社)日本損害保険協会から、日野・D-FD172BA改型 元年式160馬力 吉谷式水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、安来消防署に配置
12月 6日	(財)日本防火協会から、いすゞ・ファーゴ バン型 元年式82馬力 消防広報車1台の寄贈を受け、安来消防署に配置
平成 2年 2月26日	いすゞ4WD P-NKS58GN改型 元年式105馬力 消防ポンプ自動車1台を購入し、安来消防署に配置
10月24日	丸永建設(株)から、三菱・ミニキャブ 2年式38馬力 消防査察車2台の寄贈を受け、広瀬出張所、伯太出張所に配置(更新)
10月25日	安来消防署車庫増築工事竣工 建築面積 38.68m ² 鉄骨平屋建
平成 3年 3月22日	(社)日本損害保険協会から、トヨタ T-RZHS型 2年式100馬力 救急自動車1台の寄贈を受け、比田分駐所に配置(更新)
9月19日	日産・アベニール・カーゴ4WD R-VENW10改型 4年式97馬力 消防査察車1台を購入し、安来消防署に配置(更新)
12月16日	安来消防署倉庫増築工事竣工 建築面積 33.82m ² 鉄骨平屋建
平成 5年 1月22日	日産・サファリ T-FGY60型 5年式160馬力 消防ポンプ自動車1台を購入し、比田分駐所に配置(更新)

平成 5 年	4 月 1 日	組合職員定数 68 名、4 名を採用し、実員 68 名
	6 月 23 日	トヨタ・ハイエーストラック 4WD U-LH95 改型 5 年式 85 馬力 資機材搬送車 1 台を購入し、安来消防署に配置（更新）
	8 月 20 日	(財)日本消防協会から、いすゞ・ファーゴ 4WD U-WFS62FVH 改 5 年式 79 馬力 救急自動車 1 台の寄贈を受け、安来消防署に配置（更新）
	8 月 27 日	三菱・ミニキャブ V-U42V 改型 5 年式 42 馬力 消防査察車 1 台を購入し、安来消防署に配置（更新）
平成 6 年	4 月 1 日	組合職員定数 71 名、4 名を採用し、実員 71 名 安来消防署伯太出張所農業集落排水事業供用開始
	5 月 24 日	トヨタ・コロナ 1600GX E-AT190 改型 6 年式 115 馬力 消防指揮車 1 台を購入し、安来消防署に配置（更新）
平成 7 年	3 月 31 日	庁舎北側市道新設に伴い、北側フェンス及び駐輪場を整備（17.3 m ² 安来市分敷地増）
	11 月 6 日	(財)足立美術館から、トヨタ・ハイエース 4WD KC-KZH138S 型 7 年式 130 馬力 救急自動車 1 台の寄贈を受け、安来消防署に配置（更新）
	11 月 7 日	安来消防署配置のいすゞ・ファーゴ 4WD U-WFS62FVH 改型 5 年式 79 馬力 救急自動車と比田分駐所配置のニッサン・キャラバン VE20 型 救急自動車を配置換え
	12 月 22 日	島根県共済農業共同組合連合会から、日産・キャラバン KC-VRMGE24 年改型 7 年式 85 馬力 救急自動車 1 台の寄贈を受け、広瀬出張所に配置（更新）
平成 8 年	1 月 18 日	トヨタ・ハイエース 4WD KC-KZH138S 型 8 年式 130 馬力 救急自動車 1 台を購入し、伯太出張所に配置（更新）
	4 月 1 日	組合職員定数 72 名、2 名を採用し、実員 72 名
	8 月 6 日	境海上保安部と消防業務協定を締結
	10 月 31 日	組合職員定数 84 名
平成 9 年	2 月 14 日	三菱・ふそうキャンター 4WD KC-FG538D 型 9 年式 130 馬力 消防ポンプ自動車 1 台購入し、安来消防署に配置（更新）
	4 月 1 日	島根県防災航空隊へ職員 1 名派遣 組合職員 3 名を採用し、実員 75 名 島根県知事より地方分権、権限移譲事務に伴い高圧ガス保安法（立入検査）、液化石油ガスの保安の確保及び、取引の適正化に関する法律（工事の設置届）、火薬類取締法（譲渡、消費許可等）に基づく業務開始
	4 月 8 日	(財)さんそ山陰技術振興財団から、日立パソコン、キャノンプリンター、ソフト一式の寄贈を受ける
	5 月 15 日	救急救命士国家試験に 1 名合格、救急救命士 1 名誕生

平成 9 年 10 月 23 日	第 13 回全国婦人消防操法大会（於：横浜市）に安来市吉田西婦人消防隊が出場し、敢闘賞を受賞
11 月 20 日	救急救命士国家試験に 1 名合格、救急救命士 2 名
平成 10 年 3 月 2 日	三菱ふそう・SUPER GREAT KC-FP515JX 型 平成 9 年式 310 馬力 森田式 30m はしご付消防自動車 1 台を購入し、安来消防署に配置
3 月 18 日	鳥取県西部広域行政管理組合と山陰道（米子西～安来）における消防相互応援に関する協定を締結
3 月 27 日	（財）さんそ山陰技術振興財団から、ドレーゲル化学防護服 2 着の寄贈を受ける
4 月 1 日	安来市能義郡医師会と災害時の医療救護活動に関する協定の締結 組合職員 3 名を採用し、実員 78 名 島根県知事より、権限移譲事務に伴い、高圧ガス保安法における製造施設等の許認可事務及び、液石法における充てん設備の許可事業業務開始
6 月 18 日	安来ライオンズクラブから、救急訓練人形（レコーディングレサシアン成人用）1 体の寄贈を受ける
7 月 21 日	松江地区広域行政組合、木次町外 9 町村消防組合と携帯電話等からの転送に関する協定の締結 移動体通信からの 119 番通報受信の運用開始（デジタル携帯電話からの災害通報受信）
12 月 16 日	救急救命士国家試験に 1 名合格、救急救命士 3 名
平成 11 年 3 月 26 日	（社）日本損害保険協会から、トヨタ・ハイメディック 4WD GB-VCH38S 型 高規格救急自動車 1 台の寄贈を受け、安来消防署に配置
3 月 30 日	境海上保安部と新消防業務協定を締結（水難救助活動の相互協定）
4 月 1 日	組合職員 3 名を採用し、実員 81 名
4 月 9 日	高規格救急自動車における救急救命処置業務運用開始
4 月 27 日	日立金属（株）安来工場から、救急訓練人形（蘇生法教育人体モデル JAMY II RECO-N）3 体、（蘇生法教育モデル JAMY II—I）2 体の寄贈を受ける
7 月 1 日	ホンダ・BF15A BAAL 型 15 馬力 救助ボート用船外機 1 機を購入し、安来消防署に配置（更新）
9 月 28 日	（社）日本損害保険協会から、ニッサン・ディーゼル KK-LK252 EH 改型 11 年式 206 馬力 化学消防ポンプ自動車 1 台の寄贈を受け、安来消防署に配置（更新）
11 月 29 日	救急救命士国家試験に 1 名合格、救急救命士 4 名
平成 12 年 4 月 1 日	組合職員 4 名を採用し、実員 84 名
5 月 25 日	救急救命士国家試験に 1 名合格、救急救命士 5 名
5 月 31 日	安来市役所から、トヨタ・マーク II E-GX81 型 元年式 150 馬力 事務連絡車 1 台を譲り受け、安来消防署に配置

平成12年12月 4日	救急救命士国家試験に1名合格、救急救命士6名
平成13年 1月30日	(財)自治総合センター『宝くじ補助事業』の補助を受け、救急講習用訓練人形(蘇生法教育人体モデルJAMY II RECO-N)1体、(蘇生法教育人体モデルJAMY II-I)1体を購入
3月23日	松江市と山陰道(安来～東出雲間)消防相互応援協定を締結 日野4WD KK-GX1JGDA改型 12年式220馬力 消防救助工作車(ウインチ・クレーン付)1台を購入し、安来消防署に配置(更新) アキレスマリン(株)・SE-400型 救助ボート1艇を購入し、安来消防署に配置
5月28日	丸永建設(株)から、トヨタ・カローラ4WD TA-NZE124G型 13年式115馬力 消防司令車1台の寄贈を受け、安来消防署に配置(更新)
9月28日	(財)日本宝くじ協会から、マツダ・ボンゴ KG-SY54T型 13年式88馬力 消火・通報訓練指導車1台の寄贈を受け、安来消防署に配置
10月 2日	安来ライオンズクラブから、トヨタ・ハイエース GE-RZH125B型 13年式 人員搬送車1台の寄贈を受け、安来消防署に配置(更新)
12月17日	松江市、安来市及び鳥取県西部広域行政管理組合と中海地区消防相互応援協定を締結
平成14年 4月 1日	島根県防災航空隊へ職員1名派遣 組合職員1名を採用し、実員83名
5月13日	救急救命士国家試験に2名合格、救急救命士8名
10月29日	トーハツ T66C型 15馬力C-1 小型動力ポンプ1台を購入し、伯太出張所に配置(更新)
平成15年 1月 9日	トヨタ・トヨエース4WD KK-LY280型 14年式91馬力 小型動力ポンプ付積載車1台、ラビットP555A型 58馬力B-2 小型動力ポンプ1台を購入し、安来消防署に配置
4月 1日	組合職員2名を採用し、実員83名
4月18日	救急救命士国家試験に1名合格、救急救命士9名
8月26日	三菱・キャンター4WD KK-FG73ED型 15年式145馬力 消防ポンプ自動車1台を購入し、広瀬出張所に配置(更新)
11月19日	トヨタ・キャミー TA-J102E型 15年式90馬力 消防査察車1台を購入し、伯太出張所に配置(更新)
12月12日	三菱・キャンター4WD KK-FG73ED型 15年式145馬力 消防ポンプ自動車1台を購入し、伯太出張所に配置(更新) これに伴い、伯太出張所に配置の旧消防ポンプ自動車1台を消防団に配置換え
平成16年 1月23日	(財)救急振興財団から、救急訓練人形(レサシアンモジュラーシステム

		スキルレポーターモデル成人用) 1 体、(レサシアンベビー幼児用シグナルボックス付) 1 体の寄贈を受ける
平成 16 年	4 月 1 日	組合職員 2 名を採用し、実員 84 名
	4 月 21 日	救急救命士国家試験に 1 名合格、救急救命士 10 名
	7 月 6 日	トヨタ・サクシード CBA-NCP58G 型 16 年式 109 馬力 消防査察車 1 台を購入し、安来消防署に配置 (更新)
	10 月 1 日	安来市、広瀬町、伯太町 1 市 2 町が合併し、新生安来市となる 安来市能義郡消防組合を解散し安来市消防本部となる 安来消防署を改め安来市消防署に、広瀬出張所及び伯太出張所が分署に昇格する
	11 月 1 日	三菱・デボネア E-S11A 型 3 年式 120 馬力 旧伯太町公用車 1 台を譲り受け、本署に配置
	12 月 8 日	トヨタ・ハイメディック TC-VCH38S 型 16 年式 180 馬力 高規格救急自動車 1 台を購入し、広瀬分署に配置 (更新)。これに伴い、 広瀬分署配置の、日産・キャラバン KC-VRMGE24 年改型 7 年式 85 馬力 救急自動車を、本署に配置 本署配置の、トヨタ・ハイエース 4WD KC-KZH138S 型 7 年式 130 馬力 救急自動車 1 台を、安来市立病院へ譲渡
平成 17 年	2 月 22 日	本署配置の、いすゞ・P-NKS58GN 改型 元年式 105 馬力 消 防ポンプ自動車 1 台を、比田分駐所に配置
	4 月 1 日	職員 2 名を採用し、実員 84 名
	4 月 19 日	救急救命士国家試験に 2 名合格、救急救命士 12 名
	12 月 5 日	救急救命士国家試験に 1 名合格、救急救命士 13 名
	12 月 19 日	日野・デュトロ 4WD PD-XZU378M 型 17 年式 150 馬力 災害対応特殊消防ポンプ自動車 CD-1 型 (高圧噴霧装置付) 1 台を購 入し、本署に配置 (更新)。これに伴い、本署配置の、いすゞ・P-N KS58GN 型 元年式 105 馬力 消防ポンプ自動車を、比田分駐所 に配置 比田分駐所配置の、日産・サファリ T-FGY60 型 5 年式 160 馬力 消防ポンプ自動車を、消防団に配置換え
平成 18 年	1 月 19 日	トヨタ・ハイメディック 4WD TC-VCH38S 型 17 年式 18 0 馬力 高規格救急自動車 1 台を購入し、伯太分署に配置 (更新)。こ れに伴い、伯太分署配置の、トヨタ・ハイエース 4WD KC-KZH 138S 型 8 年式 130 馬力 救急自動車を、比田分駐所に配置。
	4 月 1 日	職員 3 名を採用し、実員 83 名
平成 19 年	4 月 1 日	職員 7 名を採用し、実員 84 名 機構改革により、1 本部 3 課制から 1 本部 4 課制とする
	5 月 17 日	救急救命士国家試験に 1 名合格、救急救命士 15 名
	6 月 6 日	安来市から、ホンダ・E-EL3 型 10 年式 145 馬力 防災車 1 台

		を譲り受け、本署に配置
	7月30日	仲佐久子氏から、日産・エルグランド4WD CBA-MNE51型 19年式137馬力 救急講習車1台、資機材一式の寄贈を受け、本署 に配置
	11月20日	トヨタ・ハイエース4WD CBF-TRH226S型 19年式15 1馬力 災害対応特殊救急自動車1台を購入し、本署に配置
平成20年	4月 1日	島根県防災航空隊へ1名派遣 職員3名を採用し、実員83名
平成21年	3月25日	(財)さんそ山陰技術振興財団から、高圧ガス災害処理資器材高圧用空気 呼吸器3基の寄贈を受ける
	4月 1日	職員7名を採用し、実員85名
	5月29日	救急救命士国家試験に1名合格、救急救命士17名
	6月30日	三菱・パジェロ4WD CBA-V93W型 21年式178馬力 災 害対応指揮車1台を購入し、本署に配置（更新）
	6月30日	日産・エクストレイル4WD DBA-NT31型 21年式109馬 力 消防司令車1台を購入し、本署に配置（更新）。これに伴い、本署 配置のトヨタ・カローラ4WD TA-NZE124G型 13年式 115馬力 消防司令車を、消防査察車として広瀬分署に配置
	10月30日	トヨタ・エスティマH/B電気式4WD DAA-AHR20W型 2 1年式190馬力 事務連絡車1台を購入し、本署に配置（更新）
平成22年	3月 1日	携帯・IP発信地位置情報表示システムを導入し、運用開始
	3月31日	日野・BDG-GD7JGWA改型 21年式220馬力 水槽付消防 ポンプ自動車1台を購入し、本署に配置（更新）
	4月 1日	機構改革により、1本部4課制から1本部3課制とする 島根県防災航空隊へ1名派遣 職員5名を採用し、実員87名
	4月20日	救急救命士国家試験に1名合格、救急救命士19名
	9月17日	丸永建設(株)から、AEDリトルアントレーニングシステム4式及び、 血中酸素飽和度測定器6器の寄贈を受ける
	12月 7日	本署配置の、日産・エクストレイル4WD DBA-NT31型 21 年式109馬力 消防司令車を、広瀬分署配置のトヨタ・カローラ4 WD TA-NZE124G型 13年式115馬力 消防査察車と 配置換え
	12月14日	アキレスマリン(株)・FRB-380型 救助ボート1艇を購入し、本署 に配置
平成23年	1月17日	日野4WD BDG-XZU378M型 23年式 消防ポンプ自動 車1台を購入し、比田分駐所に配置（更新）
	2月21日	(財)日本消防協会から、三菱・パジェロ4WD DBA-V93W型 23年式178馬力 1台の寄贈を受け、団本部に配置

	4月 1日	職員3名を採用し、実員87名
	4月19日	救急救命士国家試験に2名合格、救急救命士21名
	12月12日	トヨタ・ハイエース4WD CBF-TRH226S型 23年式 高規格救急自動車1台を購入し、本署に配置 トヨタ・ハイエース寒冷地仕様4WD CBF-TRH226S型 23年式 救急自動車1台を購入し、比田分駐所に配置
平成24年	3月14日	松江市、安来市及び鳥取県西部広域行政管理組合と中海地区消防相互応援協定を改正し、施行(平成13年12月17日締結の旧協定は廃止) 鳥取県西部広域行政管理組合と、山陰道(米子西～安来)における消防相互応援に関する協定を改正し、施行(平成10年3月18日締結の旧協定は廃止) 松江市と山陰道(安来～東出雲間)消防相互応援協定を改正し、施行(平成13年3月23日締結の旧協定は廃止)
	4月 1日	機構改革により、1本部3課制から1本部3課1室制とする 職員6名を採用し、実員87名
	4月16日	救急救命士国家試験に2名合格、救急救命士23名
	10月 3日	やすぎ農業協同組合から、除染テント、エアウェイスコープの寄贈を受ける
平成25年	4月 1日	島根県防災航空隊へ1名派遣 職員4名を採用し、実員90名
	10月 2日	消防新庁舎起工式
平成26年	3月20日	いすゞ・TDG-NMS85AN型 26年式150馬力 消防ポンプ自動車1台を購入し、本署に配置(更新)
	3月31日	救急救命士国家試験に2名合格、救急救命士25名
	4月 1日	職員5名を採用し、実員87名
平成27年	2月12日	消防新庁舎の竣工式を挙行政 所在地 島根県安来市飯島町711番地1 庁舎敷地面積 12,057.27㎡ 建築面積 2,248.49㎡ 建築延面積 4,230.30㎡
	2月19日	消防新庁舎、消防署業務を運用開始 消防救急デジタル無線(活動波)を運用開始
	3月24日	広瀬分署川平無線中継所を廃止する
	3月31日	救急救命士国家試験に1名合格、救急救命士26名
	4月 1日	消防新庁舎運用開始 機構改革により、1本部3課1室制から1本部4課制とする 安来市消防本部及び消防署の設置を、安来市飯島町711番地1に改める 職員定数を93名とする

		職員3名を採用し、実員89名
	11月30日	いすゞ・TKG-NMS85AN型 27年式150馬力 資機材搬送車1台を購入し、本署に配置
	12月 9日	(財)日本消防協会から、日産・HBD-DR17V型 27年式消防団広報車1台の寄贈を受け、本署に配置
平成28年	3月31日	救急救命士国家試験に1名合格、救急救命士27名
	4月 1日	島根県防災航空隊へ1名派遣 職員6名を採用し、実員91名
	7月11日	アキレス・RJB-380 救命ボート1隻を購入し、本署に配置
	7月25日	SUZUKI・DF15A 船外機1台を購入し、本署に配置
	12月 1日	平成29年度中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練を、松江市、安来市会場で開催することにより、警防課に合同訓練準備係を配置
	12月19日	トヨタ・ハイエース4WD CBF-TRH226S型 28年式高規格救急自動車1台を購入し、本署に配置
平成29年	3月31日	救急救命士国家試験に1名合格、救急救命士26名
	4月 1日	職員2名を採用し、職員89名
	10月20日	平成29年度中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練を安来市、松江市で開催
	12月18日	トヨタ・ハイエース4WD CBF-TRH226S型 29年式高規格救急自動車1台を購入し、広瀬分署に配置
平成30年	3月31日	救急救命士国家試験に1名合格、救急救命士27名
	4月 1日	職員2名を採用し、職員89名
平成31年	3月15日	トヨタ・ハイエース4WD CBF-TRH226K型 31年式指揮車1台を購入し、本署に配置
	3月31日	救急救命士国家試験に1名合格、救急救命士29名
	4月 1日	公表制度開始 島根県防災航空隊へ1名派遣 職員4名を採用し、職員90名
令和 元年	11月25日	日野 2DG-FE2ABA型 令和元年式 13mブーム付多目的消防ポンプ自動車を購入し、本署に配置
令和 2年	3月31日	救急救命士国家試験に1名合格、救急救命士31名
	4月 1日	令和2年度第64回島根県消防操法大会を安来市で開催することにより警防課に企画係を配置 島根県消防学校へ1名派遣 職員2名を採用し、職員89名
	12月17日	トヨタ・ハイエース4WD 3BF-TRH226S型 令和2年式高規格救急自動車1台を購入し、伯太分署に配置
令和 3年	4月 1日	職員2名を採用し、職員91名 救急救命士国家試験に1名合格、救急救命士33名

令和 4年	3月14日	日野 2KG-XZU685M型 令和4年式 消防ポンプ自動車を 購入し、広瀬分署に配置
	4月 1日	職員2名を採用し、職員91名 救急救命士国家試験に1名合格、救急救命士34名 島根県防災航空隊へ1名派遣
令和 5年	2月14日	高機能消防指令システム部分更新システム切替
	4月 1日	職員1名を採用し、職員90名 職員定数を110名とする
	12月20日	トヨタ・ハイエース4WD 3BF-TRH226S型 令和5年式 高規格救急自動車1台を購入し、本署に配置
令和 6年	4月 1日	職員4名を採用し、職員90名

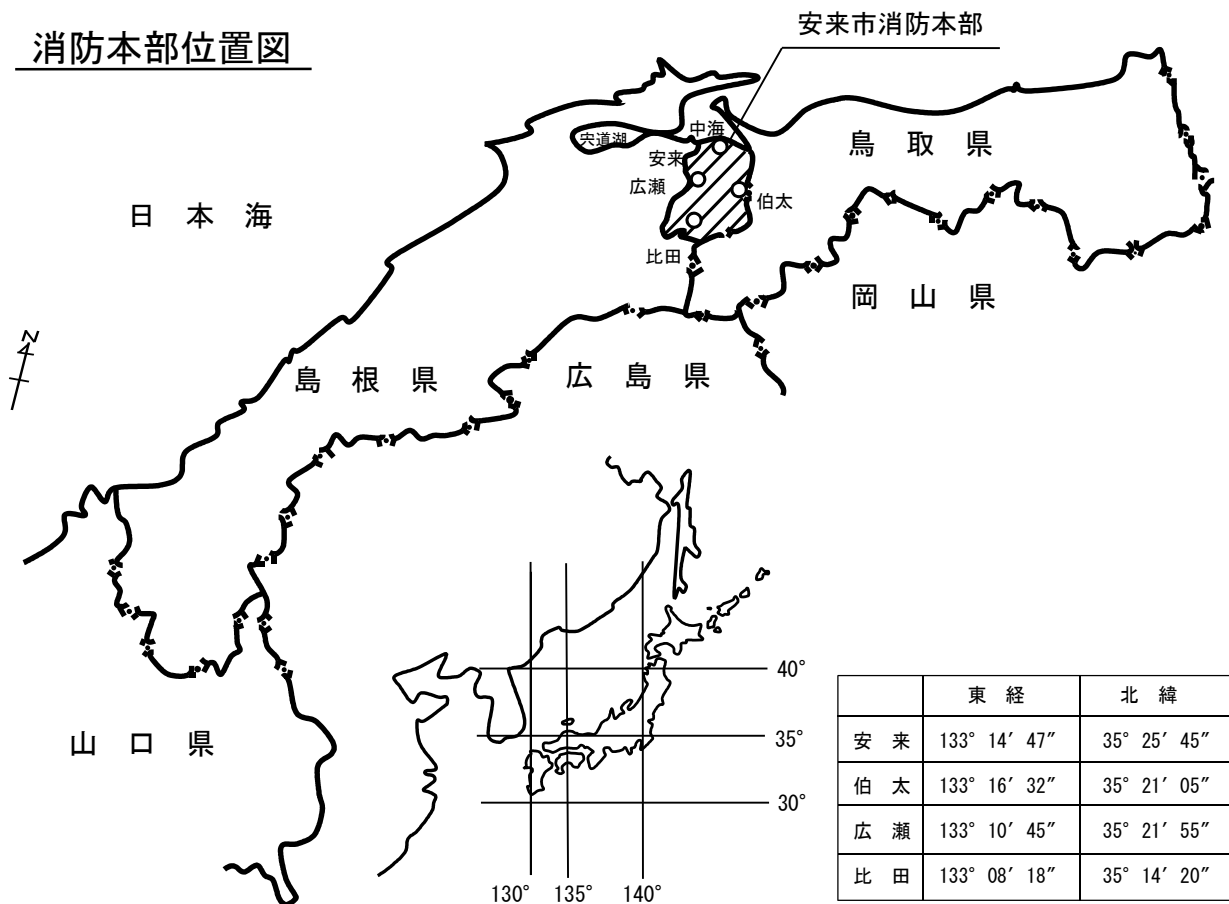
安来市の概況

安来市は、島根県の東部、鳥取県との県境で中海圏域のほぼ中央に位置し、山、川、平野、海のすべてをもつ自然環境に恵まれた地域です。また、数多くの神話や伝説の舞台として歴史的、文化的にも高い価値をもっており、神代の昔、スサノオノミコトがこの地方に国境を創って歩かれたとき、この地に来られ「吾が御心は安平（やす）けくなりぬ」といわれたことから「安来（やすぎ）」というようになったと伝えられています。（出雲国風土記から）

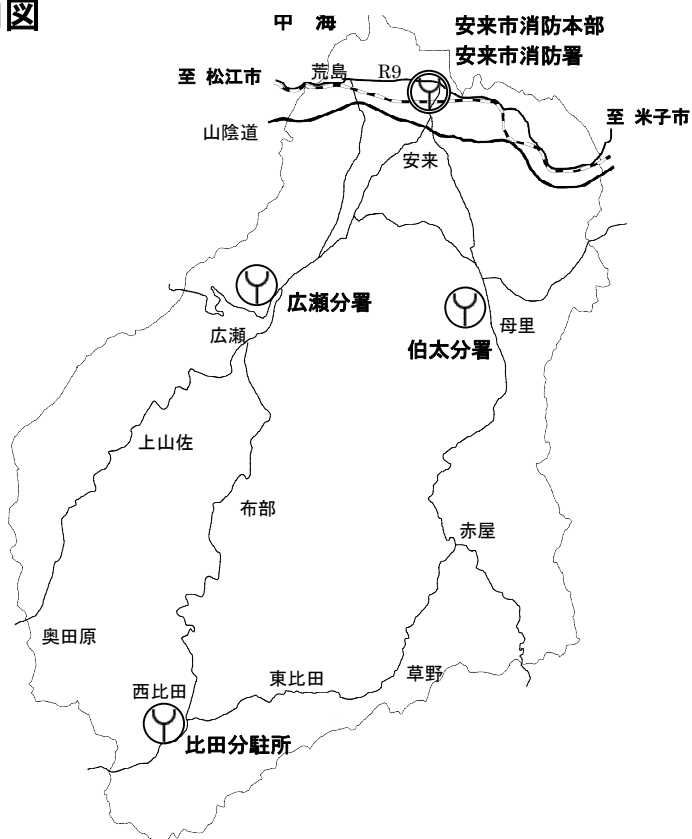
交通網は、ＪＲ山陰本線が東西に走り、西へ約３０kmの地点に出雲縁結び空港、北に１０kmの地点に米子鬼太郎空港があります。そのほか、高規格道路である安来道路が東西に走り、山陰自動車道の一部として機能しています。さらに東西に国道９号線、南北に国道４３２号、主要地方道安来木次線、主要地方道安来伯太日南線などの幹線道路網でネットワークされています。

当地域は、日本を代表する民謡のひとつ「安来節」発祥の地であり、出雲國たたら風土記として日本遺産に認定されました。かつてはたたら製鉄の積出港として栄え、現在も世界をマーケットとするヤスキハガネの生産地です。また、米国雑誌が選んだ日本一の日本庭園を有する足立美術館、戦国時代に名を馳せた「尼子氏」などの遺跡や史跡、その他重要文化財である寺社や温泉などの優れた資源を有します。

消防本部位置図



安来市消防本部管内図



機 材 配 置 表

(令和6年4月1日現在)

署 所 別 車 両 別	安 来 市 消 防 署	広 瀬 分 署	伯 太 分 署	比 田 分 駐 所
指 揮 隊 車	1			
司 令 車	1			
査 察 車	1	1	1	
高 規 格 救 急 車	3	1	1	1
消 防 ポ ン プ 車	3	1	1	1
水 槽 付 ポ ン プ 車	1			
化 学 車	1			
救 助 工 作 車	1			
資 機 材 搬 送 車	1			
作 業 車	1			
救 助 艇	1			
小 型 動 力 ポ ン プ	1	1	1	1
人 員 搬 送 車	1			
消 火 通 報 訓 練 指 導 車	1			
事 務 連 絡 車	1			
小 型 動 力 ポ ン プ 付 積 載 車	1			
救 急 講 習 車	1			

総務

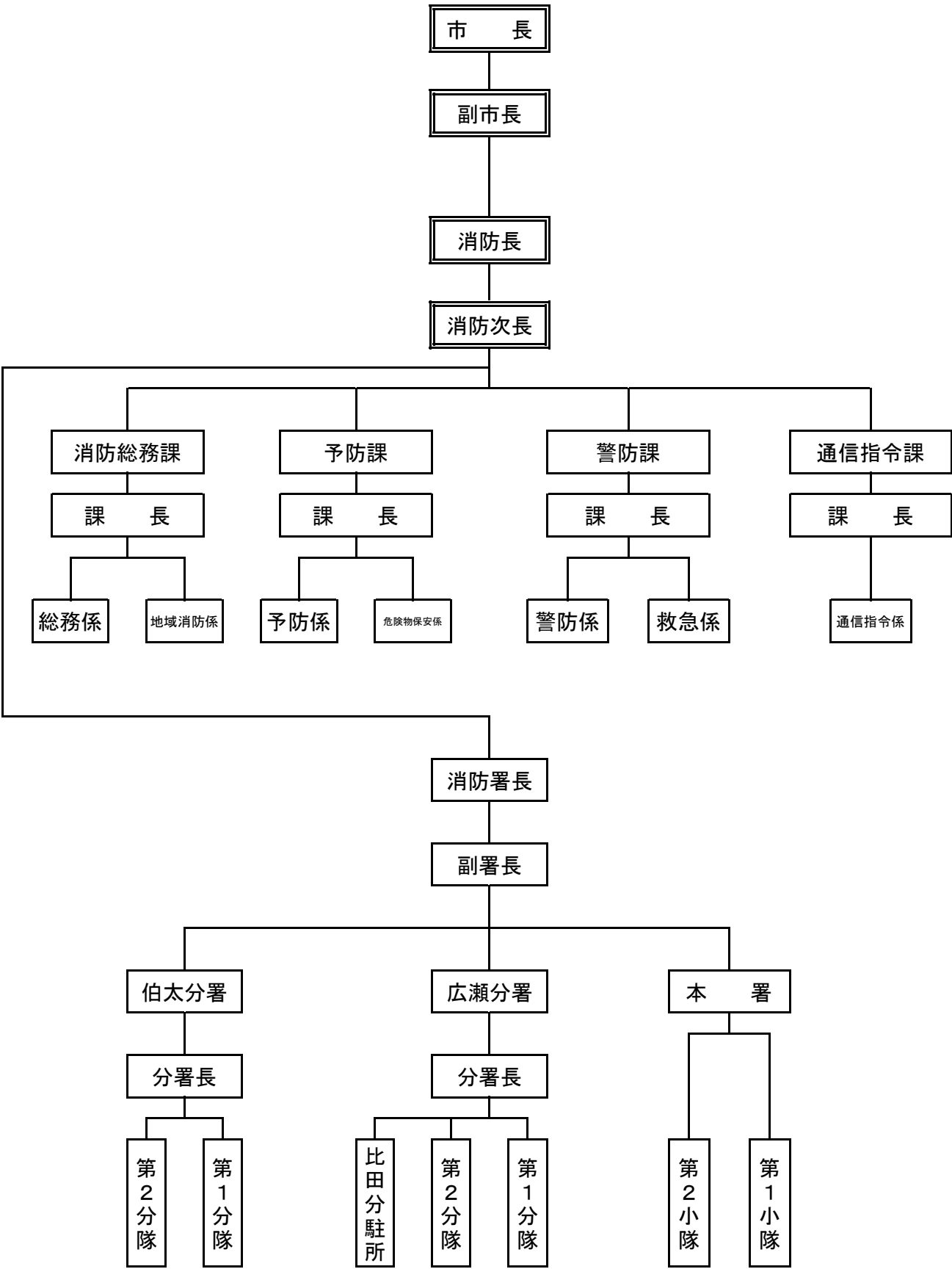


消防出初式

市面積・人口及び世帯数 (令和6年3月31日現在)				
面積	人 口			世 帯 数
	男	女	計	
420.93km ²	17,150人	18,475人	35,625人	14,267世帯

安来市消防本部の組織機構

(令和6年4月1日現在)



事 務 分 掌（消防本部）

（令和6年4月1日現在）

消防総務課

総務

- 1 人事及び組織に関すること。
- 2 消防関係条例、規則及び規程に関すること。
- 3 公印の管守に関すること。
- 4 文書管理に関すること。
- 5 職員の表彰儀式に関すること。
- 6 消防情報、広報及び消防沿革に関すること。
- 7 給与、服務その他勤務条件に関すること。
- 8 職員の教養及び研修に関すること。
- 9 福利厚生及び保健衛生に関すること。
- 10 公務災害補償及び消防賞じゅつ金に関すること。
- 11 予算、決算及び物品に関すること。
- 12 所管財産の総括管理に関すること。
- 13 庁舎の維持管理及び営繕に関すること。
- 14 職員の被服及び庁用燃料に関すること。
- 15 他課及び課内他担当に属さないこと。

地域消防

- 1 消防団員の教養及び訓練に関すること。
- 2 消防団員の被服に関すること。
- 3 消防団員の福利厚生に関すること。
- 4 消防団員の公務災害補償及び消防賞じゅつ金に関すること。
- 5 消防団員の表彰儀式に関すること。
- 6 消防団の消防車及び資機材に関すること。
- 7 消防団の施設に関すること。
- 8 消防団の燃料に関すること。
- 9 消防団の経理に関すること。
- 10 その他消防団に関すること。

予 防 課

予防

- 1 火災予防の普及に関すること。
- 2 防火対象物の査察に関すること。
- 3 建築確認等の同意に関すること。
- 4 消防用設備等の指導及び検査に関すること。
- 5 防火管理者の資格講習及び指導に関すること。
- 6 予防関係各種届出に関すること。
- 7 予防技術の調査研究に関すること。
- 8 自主防災組織に関すること。
- 9 課内他担当に属さないこと。

危険物保安

- 1 危険物、少量危険物及び指定可燃物（以下『危険物等』という。）の規制に関すること。
- 2 危険物等施設の査察に関すること。
- 3 危険物取扱者の指導に関すること。
- 4 危険物等の防災技術の調査研究に関すること。
- 5 危険物保安協会に関すること。
- 6 圧縮アセチレンガス、液化石油ガス及び火薬類等の指導に関すること。
- 7 高圧ガス保安法に関すること。（知事の権限に属する事務のうち市が処理することとされた事務）
- 8 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に関すること。（知事の権限に属する事務のうち市が処理することとされた事務）
- 9 火薬類取締法に関すること。（知事の権限に属する事務のうち市が処理することとされた事務）

警 防 課

警防

- 1 警防計画及び災害防ぎょに関すること。
- 2 消防資機材、消防施設（庁舎を除く）の配置、整備計画に関すること。
- 3 消防相互応援協定に関すること。
- 4 火災調査等及び統計並び報告に関すること。
- 5 罹災証明に関すること。
- 6 消防訓練の指導に関すること。
- 7 消防水利の整備、指導、維持管理に関すること。
- 8 消防救助の実施に関すること。
- 9 課内他担当に属さないこと。

救急

- 1 救急業務の実施に関すること。
- 2 医療機関等との連絡調整に関すること。
- 3 救急関係統計及び報告に関すること。
- 4 救急証明に関すること。
- 5 救急技術の調査研究、指導及び普及啓発に関すること。
- 6 松江・安来地区メディカルコントロール協議会に関すること。
- 7 安来市救急業務連絡協議会に関すること。

通信指令課

通信指令

- 1 緊急通報の受報、情報伝達、災害情報の収集、記録及び指令に関すること。
- 2 災害出動体制の計画及び車両動態の管理に関すること。
- 3 消防通信の統制及び運用に関すること。
- 4 非常招集に関すること。
- 5 気象情報及び火災警報に関すること。
- 6 通信機器の維持管理及び整備に関すること。
- 7 その他通信指令業務に関すること。

事 務 分 掌（消防署）

（令和6年4月1日現在）

安 来 市 消 防 署（本署）

第1小隊、第2小隊

- 1 火災予防の普及及び査察に関すること。
- 2 火災予防条例の届出及び規制に関すること。
- 3 火災その他の災害の警戒、防ぎよに関すること。
- 4 救急救助活動に関すること。
- 5 その他災害の情報収集及び記録に関すること。
- 6 消防訓練及び救急救助訓練に関すること。
- 7 消防用車両、機械器具の管理及び運用に関すること。
- 8 消防地水利に関すること。
- 9 火災調査等に関すること。
- 10 署の庶務に関すること。
- 11 消防本部各課の兼務事務に関すること。
- 12 その他消防署の業務に関すること。

広瀬分署、伯太分署

- 1 火災予防の普及及び査察に関すること。
- 2 火災予防条例の届出及び規制に関すること。
- 3 火災その他の災害の警戒、防ぎよに関すること。
- 4 救急救助活動に関すること。
- 5 その他災害の情報収集及び記録に関すること。
- 6 消防訓練及び救急救助訓練に関すること。
- 7 消防用車両、機械器具の管理及び運用に関すること。
- 8 消防地水利に関すること。
- 9 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- 10 分署の庶務に関すること。
- 11 消防団に関すること。
- 12 その他消防署の業務に関すること。

比田分駐所

- 1 火災予防の普及及び査察に関すること。
- 2 火災予防条例の届出及び規制に関すること。
- 3 火災その他の災害の警戒、防ぎよに関すること。
- 4 救急救助活動に関すること。
- 5 その他災害の情報収集及び記録に関すること。
- 6 消防訓練及び救急救助訓練に関すること。
- 7 消防用車両、機械器具の管理及び運用に関すること。
- 8 消防地水利に関すること。
- 9 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- 10 消防団に関すること。

歴 代 消 防 長

(過去10代)

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
永 田 裕 司	平成23年 4月 1日	平成24年 3月31日	在職 1年
北 尾 正 博	平成24年 4月 1日	平成26年 3月31日	在職 2年
原 政 男	平成26年 4月 1日	平成27年 3月31日	在職 1年
細 田 誠	平成27年 4月 1日	平成28年 3月31日	在職 1年
池 田 志 信	平成28年 4月 1日	平成29年 3月31日	在職 1年
島 田 均	平成29年 4月 1日	平成30年 3月31日	在職 1年
長谷川 広	平成30年 4月 1日	令和 2年 3月31日	在職 2年
三 島 俊 輔	令和 2年 4月 1日	令和 4年 3月31日	在職 2年
青 戸 博 司	令和 4年 4月 1日	令和 6年 3月31日	在職 2年
平 井 稔 久	令和 6年 4月 1日	現在に至る	

歴 代 消 防 次 長

(過去10代)

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
富 川 勇 一	平成24年 4月 1日	平成26年 3月31日	在職 2年
細 田 誠	平成26年 4月 1日	平成27年 3月31日	在職 1年
池 田 志 信	平成27年 4月 1日	平成28年 3月31日	在職 1年
生 和 隆 志	平成28年 4月 1日	平成29年 3月31日	在職 1年
長谷川 広	平成29年 4月 1日	平成30年 3月31日	在職 1年
遠 藤 泰 史	平成30年 4月 1日	平成31年 3月31日	在職 1年
三 島 俊 輔	平成31年 4月 1日	令和 2年 3月31日	在職 1年
西 村 聡 志	令和 2年 4月 1日	令和 4年 3月31日	在職 2年
平 井 稔 久	令和 4年 4月 1日	令和 6年 3月31日	在職 2年
内 藤 正 美	令和 6年 4月 1日	現在に至る	

歴 代 消 防 署 長

(過去10代)

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
佐 川 裕 通	平成19年 4月 1日	平成21年 3月31日	在職 2年
永 田 裕 司	平成21年 4月 1日	平成23年 3月31日	在職 2年
角 森 正 弘	平成23年 4月 1日	平成26年 3月31日	在職 3年
池 田 志 信	平成26年 4月 1日	平成27年 3月31日	在職 1年
生 和 隆 志	平成27年 4月 1日	平成28年 3月31日	在職 1年
島 田 均	平成28年 4月 1日	平成29年 3月31日	在職 1年
三 島 俊 輔	平成29年 4月 1日	平成31年 3月31日	在職 2年
青 戸 博 司	平成31年 4月 1日	令和 4年 3月31日	在職 3年
内 藤 正 美	令和 4年 4月 1日	令和 6年 3月31日	在職 2年
細 田 将 之	令和 6年 4月 1日	現在に至る	

職 員 の 定 数 と 実 員

(令和6年4月1日現在)

区 分 別 \ 階 級 別		計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
定 員		110	階 級 別 定 数 規 定 な し						
実 員		90	1	5	6	38	14	14	12
消 防 本 部	消 防 長	1	1						
	次 長	1		1					
	消 防 総 務 課	5		1	1	2			1
	予 防 課	5		1	2	2			
	警 防 課	3(2)		(1)	(1)	3			
	通 信 指 令 課	9		1		4	2	2	
	小 計	24	1	4(1)	3(1)	11	2	2	1
消 防 署	署 長	1		1					
	本 署	31			1	13	6	5	6
	広 瀬 分 署	13			1	6	2	3	1
	伯 太 分 署	13			1	5	2	3	2
	比 田 分 駐 所	5				2	2	1	
	小 計	63		1	3	26	12	12	9
島根県消防学校職員派遣		2							2
島根県防災航空隊派遣		1				1			

() 次長：警防課兼務
本署消防司令：警防課兼務

条 例 定 数 と 実 員 の 推 移

年 別	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元 (平成31)	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
条例定数	84	84	84	84	84	93	93	93	93	93	93	93	93	110	110
実 員	87	87	87	90	87	89	91	89	89	90	89	91	91	90	90

職 員 の 年 齢 構 成

(令和6年4月1日現在)

階 級 別 年 齢 別	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
20 歳未満								0
20 ～ 25						2	11	13
26 ～ 30					3	12	1	16
31 ～ 35					11			11
36 ～ 40				17				17
41 ～ 45				14				14
46 ～ 50		3	6	7				16
51 ～ 55	1	2						3
56 歳以上								0
計	1	5	6	38	14	14	12	90
平 均	55.0	52.4	48.3	40.5	31.7	28.4	23.1	36.4

職 員 の 研 修 状 況

(過去10年)

教 科 別		年 度 別										計
		平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元 (平成31)	令和2	令和3	令和4	令和5	
消 防 大 学 校	上 級 幹 部 科						1					1
	幹 部 科		1	1								2
	警 防 科		1		1	1					1	4
	救 急 科									1		1
	予 防 科						1					1
	危 険 物 科			1	1						1	3
	違 反 是 正 研 修	1										1
	火 災 調 査 科							1				1
島 根 県 消 防 大 学 校	初 任 科											
	初 任 総 合 教 育	5	3	6	2	2	4	2	2	2	1	29
	上 級 幹 部 科	1						1				2
	中 級 幹 部 科	1				1				1		3
	初 級 幹 部 科	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
	火 災 調 査 科	2		1		1		1				5
	救 急 標 準 科											
	救 助 科		1		1		1		1		1	5
	警 防 科		1		1	1	1	1	1	1	1	8
	予 防 査 察 科	1						1		1		3
	危 険 物 科		1									1
	予 防 科				1	1	1	1	1	1	1	7
	特 殊 災 害 科	1										1
	幹 部 特 別	1	1	1	1	2	2	2	2	1	2	15
	警 防 特 別		2		1	1		1	1	1	1	8
	通 信 特 別						1		1		1	3
	予 防 特 別		1		1	1	1	1	1	1	1	8
指 導 救 命 士 養 成 研 修		1		1	1	1				1	1	6
救 急 救 命 士 養 成 研 修		1	1	1	1	1	1	1	1			8
計		17	14	13	13	14	15	14	12	12	13	137

職 員 の 勤 続 年 数

(令和6年4月1日現在)

区分別 勤続年数別	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
1年未満							4	4
1 年							1	1
2 年							2	2
3 年							2	2
4 年							1	1
5 年						3	1	4
6 年						1	1	2
7 年						2		2
8 年					3	3		6
9 年					1	1		2
10 年					2	2		4
11 年					2	2		4
12 年				1	4			5
13 年				1	1			2
14 年				4	1			5
15 年		1	1	3				5
16 年				3				3
17 年				4				4
18 年				2				2
19 年				2				2
20 年				2				2
21 年				2				2
22 年				1				1
23 年								
24 年				4				4
25 年				3				3
26 年				3				3
27 年			1	2				3
28 年			1	1				2
29 年								
30 年			3					3
31 年	1	1						2
32 年		2						2
33 年								
34 年		1						1
35 年								
36 年								
37 年								
38 年								
39 年								
40 年								
41 年								
計	1	5	6	38	14	14	12	90

職 員 の 資 格 取 得 状 況

(令和6年4月1日現在)

免 許 種 別		階 級 別	計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
運 転 免 許	大 型	1 種	52	1	4	6	31	7	4	
	中	型	28		1		7	7	10	3
危 険 物 取 扱 者 免 許		乙 種	70		4	3	31	14	13	5
		丙 種	10	1	2	3	4			
第 2 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士			18	1	3	5	9			
第 3 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士			68		2	1	29	14	14	8
消 防 設 備 士	甲 種		1			1				
	乙 種		27		2	3	22			
救 急 救 命 士			31	1	3	2	15	5	4	1
小 型 船 舶	1 級		1			1				
	2 級		30		1	2	18	8	1	
玉 掛 技 能			71		2	4	31	12	14	8
ク レ ー ン 技 能			42		1	5	31	4	1	
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者			13			2	11			
酸素欠乏・硫化水素危険作業責任者			17			2	15			
予 防 技 術 検 定			17		1	2	13	5	1	

例 規 整 備

(令和5年中)

令和5年4月1日
・安来市消防本部の組織に関する規則の一部を改正する規則 ・安来市消防団員等公務災害補償条例第9条の2第1項の規則で定める金額を定める規則の一部を改正する規則
令和5年9月25日
安来市火災予防条例施行規則の一部を改正する規則
令和5年10月1日
安来市火災予防条例の一部を改正する条例

防 予



立川平林の防火落語会（第3回）

	安 来	広 瀬	伯 太	合 計
防 火 対 象 物 棟 数	973	218	110	1,301
法 第 8 条 対 象 物	232	61	33	326
危 険 物 施 設 数	148	14	10	172

建築同意処理件数

(令和5年度中)

項別		地 域 別	合 計		安 来		広 瀬		伯 太	
防 火 対 象 物										
1	イ	劇場、映画館、観覧場等	0	0						
	ロ	公会堂、集会場	0	0						
2	イ	キャバレー、カフェー等	0	0						
	ロ	遊技場、ダンスホール	1	0	1					
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	0	0						
	ニ	カラオケボックス、個室型店舗等	0	0						
3	イ	待合、料理店等	0	0						
	ロ	飲食店	0	0						
4		百貨店、マーケット、物品販売店舗等	2	0	2					
5	イ	旅館、ホテル等	0	0						
	ロ	寄宿舍、下宿、共同住宅	0	0						
6	イ	病院、診療所、助産所	1	0	1					
	ロ	養護老人ホーム、有料老人ホーム等	0	0						
	ハ	老人デイサービスセンター等	0	0						
	ニ	幼稚園、特別支援学校	0	0						
7		小学校、中学校、高等学校等	0	0						
8		図書館、美術館、博物館等	0	0						
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等	0	0						
	ロ	イ以外の公衆浴場	0	0						
10		車両の停車場等	0	0						
11		神社、寺院、教会等	1	0			1			
12	イ	工場、作業場	2	0	2					
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ	0	0						
13	イ	自動車車庫、駐車場	0	0						
	ロ	飛行機等格納庫	0	0						
14		倉庫	5	0	4		1			
15		前各項に該当しない事業場	3	0	1		1		1	
16	イ	複合用途防火対象物(特定用途を含むもの)	1	0	1					
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	1	0	1					
16の2		地下街	0	0						
16の3		準地下街	0	0						
17		重要文化財等	0	0						
18		延長50m以上のアーケード	0	0						
19		市町村長の指定する山林	0	0						
20		総務省令で定める舟車	0	0						
その他			21	61	19	(60)	2	(1)		
合 計			38	(61)	32	(60)	5	1	1	0

※1「その他」は一般住宅等の同意件数

※2 ()内は建築等通知数

防火対象物の現況(150㎡以上)

(令和6年4月1日現在)

区 分 別 項 別		合計	安来	広瀬	伯太
		防 棟 火 対 象 物 数	防 棟 火 対 象 物 数	防 棟 火 対 象 物 数	防 棟 火 対 象 物 数
1	イ 劇場、映画館、観覧場等	3	2	1	
	ロ 公会堂、集会場	43	24	15	4
2	イ キャパレー、カフェー等	0			
	ロ 遊技場、ダンスホール	4	4		
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗等	0			
	ニ カラオケボックス、個室型店舗等	0			
3	イ 待合、料理店等	2	2		
	ロ 飲食店	29	25	1	3
4	百貨店、マーケット、物品販売店舗等	61	55	5	1
5	イ 旅館、ホテル等	12	10	1	1
	ロ 寄宿舍、下宿、共同住宅	136	114	20	2
6	イ 病院、診療所等	22	18	1	3
	ロ 老人短期入所施設、特定養護老人ホーム等	20	10	7	3
	ハ 老人デイサービスセンター、認定こども園等	47	32	12	3
	ニ 幼稚園、特別支援学校	6	6		
7	小学校、中学校、高等学校等	59	32	16	11
8	図書館、美術館、博物館等	11	7	4	
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場等	0			
	ロ イ以外の公衆浴場	2		2	
10	車両の停車場等	0			
11	神社、寺院、教会等	23	16	5	2
12	イ 工場、作業場	225	176	27	22
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ	0			
13	イ 自動車車庫、駐車場	16	8	7	1
	ロ 飛行機等格納庫	0			
14	倉庫	158	123	21	14
15	前各項に該当しない事業場	209	157	35	17
16	イ 複合用途防火対象物(特定用途を含むもの)	114	75	20	19
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	92	73	15	4
16の2	地下街	0			
16の3	準地下街	0			
17	重要文化財等	6	4	2	
18	延長50m以上のアーケード	0			
19	市町村長の指定する山林	0			
20	総務省令で定める舟車	0			
合 計		1,300	973	217	110

： 特定用途防火対象物

各種届出件数

(令和5年度中)

種 別	地域別	合 計	安 来	広 瀬	伯 太
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届		22	21	1	0
消 防 計 画		111	79	18	14
防 火 管 理 者 選 (解) 任 届		67	47	12	8
炉、厨房設備、ボイラー等設置届		4	4		
発電、変電、蓄電池設備設置届		13	12	1	
水素ガスを充填する気球の設置届		0			
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発生するおそれのある行為の届出		1,613	1,204	308	101
煙 火 打 上 げ 仕 掛 届		3	1	2	
催 物 開 催 届		4	2	2	
水 道 断 (減) 水 届		0			
露 店 開 設 届 出 書		34	29	2	3
道 路 工 事 占 有 届		111	106	2	3
少量危険物等貯蔵取扱(廃止)届		17	12	3	2
圧縮アセチレンガス液化石油ガス貯蔵取扱の開始(廃止)届		15	12	3	
合 計		2,014	1,529	354	131

立入検査等件数

(令和5年度中)

種 別	地域別	合 計	安 来	広 瀬	伯 太
危 険 物 施 設		77	74	2	1
防 火 対 象 物	特定	130	81	27	22
	非特定	238	171	55	12
一 般 住 宅 査 察		0			1
一 人 暮 ら し 老 人 家 庭 査 察		0			
防 火 映 画 ・ 防 火 座 談 会 等		1	2		
自 衛 消 防 訓 練 指 導		81	51	17	13
禁 止 行 為 解 除 承 認 申 請 書		6	11		
屋 外 パ ト ロ ー ル (年末特別警戒、強風による特別警戒)		26	9	11	6
合 計		566	399	112	55

防 火 ク ラ ブ 結 成 状 況

1. 幼年消防クラブ

(令和6年4月1日現在)

ク ラ ブ 名 称	結成年月日	クラブ員数
みゆきこども園幼年消防クラブ	昭和63年12月21日	101 名
ふたばこども園幼年消防クラブ	昭和63年12月25日	105 名
やすぎこども園幼年消防クラブ	平成22年4月1日	64 名
あかえこども園幼年消防クラブ	平成元年2月25日	73 名
認定こども園赤屋幼年消防クラブ	平成5年4月1日	17 名
認定こども園母里幼年消防クラブ	平成5年4月1日	33 名
認定こども園安田幼年消防クラブ	平成5年4月1日	44 名
切川保育所幼年消防クラブ	平成8年4月1日	43 名
認定こども園大塚幼年消防クラブ	平成24年4月1日	44 名
認定こども園広瀬幼年消防クラブ	平成24年4月1日	29 名
認定こども園荒島幼年消防クラブ	平成24年4月1日	54 名
認定こども園ひろせ保育園幼年消防クラブ	平成26年4月1日	80 名
合 計	12団体	687 名

2. 少年消防クラブ

ク ラ ブ 名 称	結成年月日	クラブ員数
新 町 少 年 消 防 ク ラ ブ	平成11年8月1日	10 名
合 計	1団体	10 名

3. 女性防火クラブ

ク ラ ブ 名 称	結成年月日	クラブ員数
神 塚 町 女 性 防 火 ク ラ ブ	昭和63年10月8日	19 名
神 庭 町 女 性 防 火 ク ラ ブ	平成元年4月1日	4 名
吉 田 西 女 性 防 火 ク ラ ブ	平成4年11月1日	37 名
合 計	3団体	60 名

合 計	16団体	757 名
-----	------	-------

危険物関係事務処理件数

(令和5年度中)

製造所等の別 許可、届出等の別		合 計	貯 蔵 所								取 扱 所			
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所
許 可	設 置	2	1						1		1			1
	変 更	43	1		1						42	4		38
	常 置 場 所 の 他 許 可 行 政 庁 に 出 転	0												
	変 更 他 許 可 行 政 庁 か ら 入 転	1	1						1					
完 成 検 査	設 置	2	1						1		1			1
	変 更	38	1		1						37			37
	他 許 可 行 政 庁 か ら 転 入	1	1						1					
液 体 危 険 物 タ ン ク 完 成 検 査 前 検 査		0												
廃 止 届		3	2						1	1	1			1
完 成 検 査 前 設 置 許 可 の 取 消 し 処 分		0												
譲 渡 引 渡 届		0												
仮 使 用 承 認		47									47	4		43
軽 微 な 変 更 届		45	3		2		1				42	7		35
種 類 数 量 変 更 届		4	4	2	2									
危 険 物 保 安 監 督 者 選 解 任 届		29	17	4	10		2			1	12	2		10
設 置 者 等 の 氏 名 名 称 、 所 在 地 名 地 番 号 等 の 変 更 届		9	5	1	1		2		1		4	4		
予 防 規 程 制 定 ・ 変 更 認 可 申 請		1									1			1
給 油 取 扱 所 予 防 規 程 変 更 届		2									2	2		
小 計		227	37	7	17		5		6	2	190	23		167
仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱 の 承 認		1												
合 計		228												

地域別危険物施設数

(完成検査済証交付施設)

(令和6年3月31日現在)

製造所等の別		地域別	計	安 来	広 瀬	伯 太
貯蔵	屋内貯蔵所		23	23		
	屋外タンク貯蔵所		23	22	1	
	屋内タンク貯蔵所		1	1		
	地下タンク貯蔵所		35	23	7	5
	簡易タンク貯蔵所		1	1		
	移動タンク貯蔵所		17	15	1	1
	屋外貯蔵所		2	2		
所	小	計	102	87	9	6
取扱	給油取扱所		23	18	2	3
	移送取扱所		1	1		
	一般取扱所		46	42	3	1
所	小	計	70	61	5	4
合		計	172	148	14	10

危険物数量別施設数

(完成検査済証交付施設)

(令和6年3月31日現在)

製造所等の別		数量別	計	5倍以下	5倍を超え10倍以下	10 s 50	50 s 100	100 s 150	150 s 200	200 s 1,000
貯蔵	屋内貯蔵所		23	14	8	1				
	屋外タンク貯蔵所		23	3	4	5	4	1	2	4
	屋内タンク貯蔵所		1		1					
	地下タンク貯蔵所		35	24	4	4	3			
	簡易タンク貯蔵所		1	1						
	移動タンク貯蔵所		17	15		2				
	屋外貯蔵所		2		2					
所	小	計	102	57	19	12	7	1	2	4
取扱	給油取扱所		23	2	3	6	1	4	3	4
	移送取扱所		1							1
	一般取扱所		46	9	13	21	3			
所	小	計	70	11	16	27	4	4	3	5
合		計	172	68	35	39	11	5	5	9

火薬類取締法等事務処理件数

(令和5年度中)

内 容	内 訳	合計	安来	広瀬	伯太
火薬類 譲渡、譲受 消費等の許可	譲渡許可	0			
	譲受許可	0			
	譲受消費許可	4		2	2
	消費許可	0			
	消費許可（煙火）	8	4	2	2
	廃棄許可	0			
	小 計	12	4	4	4
火薬類 立入検査等	消費場所（煙火消費場所を除く）	1			1
	煙火消費場所	7	3	2	2
	小 計	8	3	2	3
	法令違反	0			
高圧法・液石法 許可、完成・ 保安検査	製造（変更）許可	5	5		
	貯蔵所設置（変更）許可	1	1		
	充てん設備（変更）許可	1	1		
	製造施設完成・保安検査（10万m3以上）	7	7		
	製造施設完成・保安検査（10万m3未満）	7	7		
	貯蔵所完成検査	1	1		
	充てん設備完成・保安検査	14	14		
	小 計	36	36		
高圧ガス施設 新規、変更等 届出の受理	高圧ガス製造事業（軽微変更・変更）届受理	12	12		
	高圧ガス貯蔵所設置（軽微変更・変更）届受理	1			1
	特定高圧ガス消費（変更）届受理	1			1
	危害予防（変更）届受理	3	3		
	完成・保安検査結果報告書受理	2	2		
	高圧ガス販売事業（ガス種変更）届受理	4	4		
	高圧ガス製造、販売、貯蔵、消費承継届受理	0			
	高圧ガス製造、販売、貯蔵、消費（休止）廃止届受理	1	1		
	事故届受理	0			
	（液石法）充てん設備軽微変更届受理	3	3		
	小 計	27	25		2
高圧ガス施設 立入検査	第1、2種製造所	17	17		
	第1、2種貯蔵所	8	8		
	高圧ガス販売事業所	6	5	1	
	アセチレン等の消費者	0			
	移動車両（検査実施場所）	1	1		
	その他	3	3		
	小 計	35	34	1	
液石法 届出の受理	液化石油ガス設備工事届受理	0			
合 計		118	102	7	9

予防広報活動

一日消防署体験学習



一日消防士



クリスマス防火お話し会



火災予防習字コンクール



警 防



令和5年度島根県総合防災訓練「土砂埋没車両からの救助」

訓練協力：中国物産株式会社米子営業所

消 防 車 両 等 現 有 状 況

(令和6年3月31日現在)

配置 署所	車種	呼称名	車名	購入年月	主要装備		
					機装	級別	特殊装備
安来市消防本部・本署	指 揮 隊 車	安 来 1	トヨタ	平成31年3月	平和		4WD
	司 令 車	安 来 8	三 菱	平成21年6月	三菱		4WD
	水 槽 付 ポ ン プ 車	安来タンク	日 野	平成22年3月	モリタ	A-2	1500 L 水槽 泡原液 45 L
	化 学 車	安来化学	日 産	平成11年9月 (寄贈)	吉谷	A-1	1800 L 水槽 泡原液 600 L
	消 防 ポ ン プ 車	安 来 2	いすゞ	平成26年3月	モリタ	A-2	4WD
	消 防 ポ ン プ 車	安 来 4	日 野	平成17年12月	モリタ	A-2	4WD 高圧噴霧装置
	消 防 ポ ン プ 車 (13mブーム付多目的消防ポンプ自動車)	安来はしご	日 野	令和元年11月	モリタ	A-2	900L水槽 圧縮空気泡消火装置
	高 規 格 救 急 車	安来救急1	ト ヨ タ	平成23年12月	トヨタ		4WD
	高 規 格 救 急 車	安来救急2	ト ヨ タ	令和5年12月	トヨタ		4WD
	高 規 格 救 急 車	安来救急3	ト ヨ タ	平成28年12月	トヨタ		4WD
	救 助 工 作 車	安来工作	日 野	平成13年3月	ティエン	II 型	4WD
	小型動力ポンプ付積載車	安来10	ト ヨ タ	平成15年1月	吉谷		4WD
	資 機 材 搬 送 車	安 来 6	いすゞ	平成27年11月	新和		4WD
	査 察 車	安 来 7	ト ヨ タ	平成16年7月	トヨタ		
	救 急 講 習 車		日 産	平成19年7月 (寄贈)			4WD
	消火通報訓練指導車		マ ツ ダ	平成13年9月	ティエン		
	事 務 連 絡 車		ト ヨ タ	平成21年10月			4WD
	人 員 搬 送 車		トヨタ	平成13年10月 (寄贈)			マイクロバス 15人
	作 業 車		ト ヨ タ	平成5年6月			4WD
	救 助 艇		アキレス	平成22年12月			乗船人員6名 船外機 15Ps
	小 型 動 力 ポ ン プ			平成15年1月	フレット	B-2	安来10積載
広瀬分署	消 防 ポ ン プ 車	広 瀬 1	日 野	令和4年3月	モリタ	A-2	4WD
	高 規 格 救 急 車	広瀬救急	ト ヨ タ	平成29年12月	トヨタ		4WD
	査 察 車	広 瀬 2	日 産	平成21年6月	ニッサン		4WD
	小 型 動 力 ポ ン プ			平成30年8月	シバウラ	C-1	広瀬1積載
伯太分署	消 防 ポ ン プ 車	伯 太 1	三 菱	平成15年12月	小川	A-2	4WD
	高 規 格 救 急 車	伯太救急	ト ヨ タ	令和2年12月	トヨタ		4WD
	査 察 車	伯太2	トヨタ	平成13年5月 (寄贈)	トヨタ		4WD
	小 型 動 力 ポ ン プ			平成14年10月	トハツ	C-1	伯太1積載
比田分駐所	消 防 ポ ン プ 車	比 田 1	日 野	平成23年1月	小川	A-2	4WD
	高 規 格 救 急 車	比田救急	ト ヨ タ	平成23年12月	トヨタ		4WD
	小 型 動 力 ポ ン プ			平成30年8月	シバウラ	C-1	比田1積載

管内別消防水利保有状況

(令和6年3月31日現在)

種 別	管内別	安 来	広 瀬	比 田	伯 太	計
消火栓	公設一地上式	724	209	66	192	1191
	公設一地下式	196	46	5	62	309
	φ 150mm以上	46	2	1	11	60
	φ 150mm未満－特例	32	1		3	36
	基準外	118	43	4	48	213
	公設一地下式	448	163	61	130	802
	φ 150mm以上	188	44	12	18	262
	φ 150mm未満－特例	60	8	1	3	72
	基準外	200	111	48	109	468
	私設一地上式	68	0	0	0	68
	φ 150mm以上	55				55
	φ 150mm未満－特例					0
	基準外	13				13
	私設一地下式	12	0	0	0	12
	φ 150mm以上	11				11
	φ 150mm未満－特例					0
	基準外	1				1
防火水槽	公設一無蓋	187	10	4	26	227
	公設一有蓋	78	0	0	17	95
	100m ³ 以上					0
	60m ³ 以上					0
	40m ³ 以上	4			5	9
	20m ³ 以上	74			12	86
	20m ³ 未満					0
	私設一無蓋	51	9	4	9	73
	私設一有蓋	1				1
	100m ³ 以上					0
	60m ³ 以上					0
	40m ³ 以上	43	9	4	9	65
	20m ³ 以上	6				6
	20m ³ 未満	1				1
	私設一無蓋	47	0	0	0	47
	私設一有蓋	22				22
	100m ³ 以上	8				8
	60m ³ 以上	13				13
	40m ³ 以上	4				4
	20m ³ 以上					0
	20m ³ 未満					0
	私設一無蓋	11	1	0	0	12
	私設一有蓋					0
	100m ³ 以上	1				1
	60m ³ 以上	9	1			10
	40m ³ 以上	1				1
	20m ³ 以上					0
	20m ³ 未満					0
その他（消防指定水利なし）						
	井戸	1				1
	河川	3				3
	海・湖	1				1
	プール	2				2
	その他	8				8

火 災



建物火災消火活動

火 災 状 況						
(令和5年中)						
	計	建 物	林 野	車 両	その他	損 害 額
安 来	9	6			3	8,904 千円
広 瀬	5	2	1		2	6,927
伯 太	4	1	2		1	2
比 田	1		1			
計	19	9	4	0	6	15,833

過去 5 年間火災状況

			令和元年（平成 31 年）	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年		
全 火 災		件 数	件	19	18	16	29	19	
		損害額	千円	22, 357	25, 038	77, 551	85, 458	15, 833	
内 訳	建物火災	件 数	件	8	7	9	11	9	
		損害額	千円	22, 286	24, 032	50, 294	85, 100	15, 833	
	林野火災	件 数	件	3	2		6	4	
		損害額	千円	71			261		
	車両火災	件 数	件		2	1	1		
		損害額	千円		1, 006		97		
	船舶火災	件 数	件						
		損害額	千円						
	航空機火災	件 数	件						
		損害額	千円						
	その他の火災	件 数	件	8	7	6	11	6	
		損害額	千円			27, 257			
	建物焼損棟数			棟	9	13	20	45	23
	全 焼			棟	4	7	5	19	9
	半 焼			棟		2	2	1	1
	部分焼			棟	2	1	8	14	6
	ぼ や			棟	3	3	5	11	7
	爆 発			棟					
罹災世帯数			世帯	5	5	12	7	10	
全 損			世帯	3	3	2	4	4	
半 損			世帯	1					
小 損			世帯	1	2	10	3	6	
罹災人員			人	22	14	38	32	29	
死傷者			人	2	2	4	5	3	
死 者			人	1		1		1	
傷 者			人	1	2	3	5	2	
建物焼損面積			m ²	507	898	585	2, 255	793	
林野焼損面積			a	34	30		73	45	

過去 5 年間出火率

（出火率：人口 1 万人当たりの出火件数）

	安来地域		広瀬地域		伯太地域		安来市管内	
	人 口	出火率	人 口	出火率	人 口	出火率	人 口	出火率
令和元年 （平成 31 年）	27,087	4.1	6,832	10.2	4,435	2.3	38,354	5
令和 2 年	26,780	4.1	6,654	6	4,306	7	37,740	4.8
令和 3 年	26,369	3.8	6,530	4.6	4,217	7.1	37,116	4.3
令和 4 年	25,924	6.6	6,319	9.5	4,148	14.5	36,391	8
令和 5 年	25,602	3.5	6,172	9.7	4,081	9.8	35,855	5.2

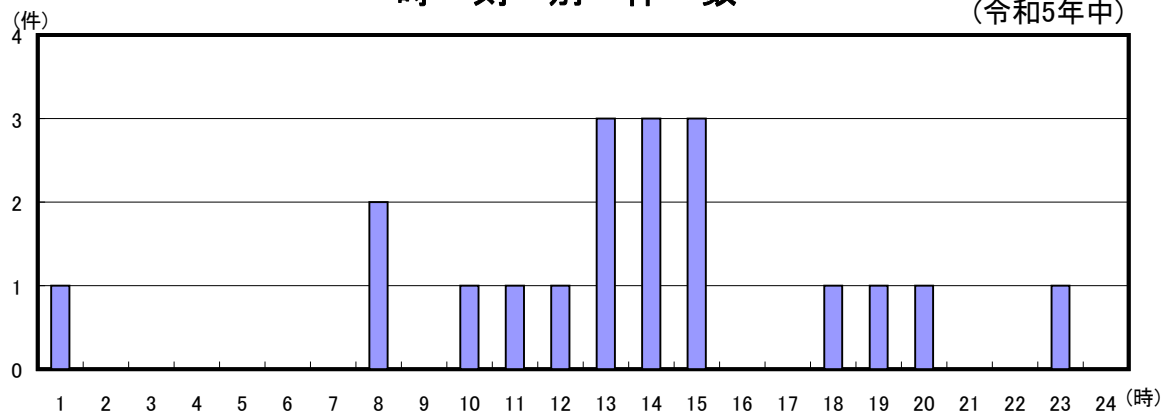
曜 日 別 件 数

(令和5年中)

曜 日	月	火	水	木	金	土	日	合 計
件 数	2	2	3	2	3	5	2	19

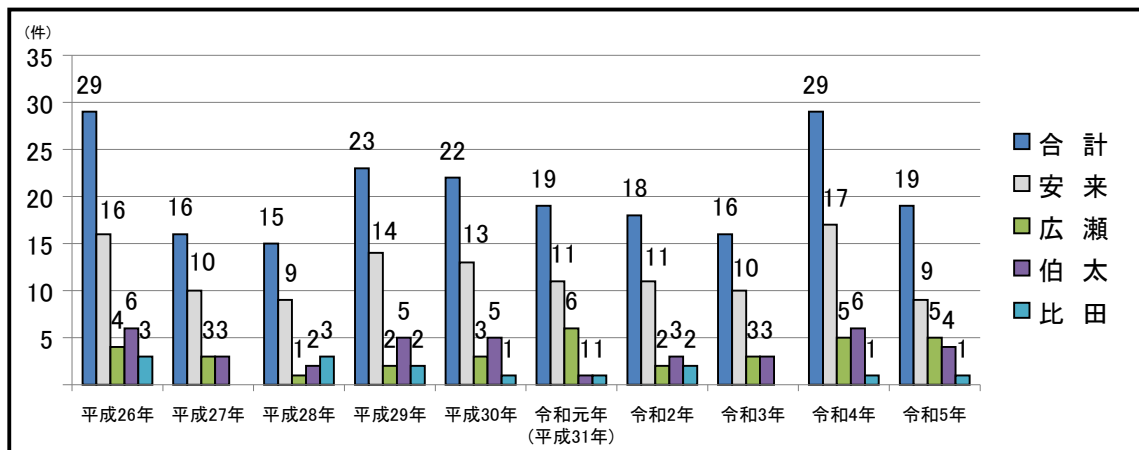
時 刻 別 件 数

(令和5年中)



地域別火災発生件数（過去10年間）

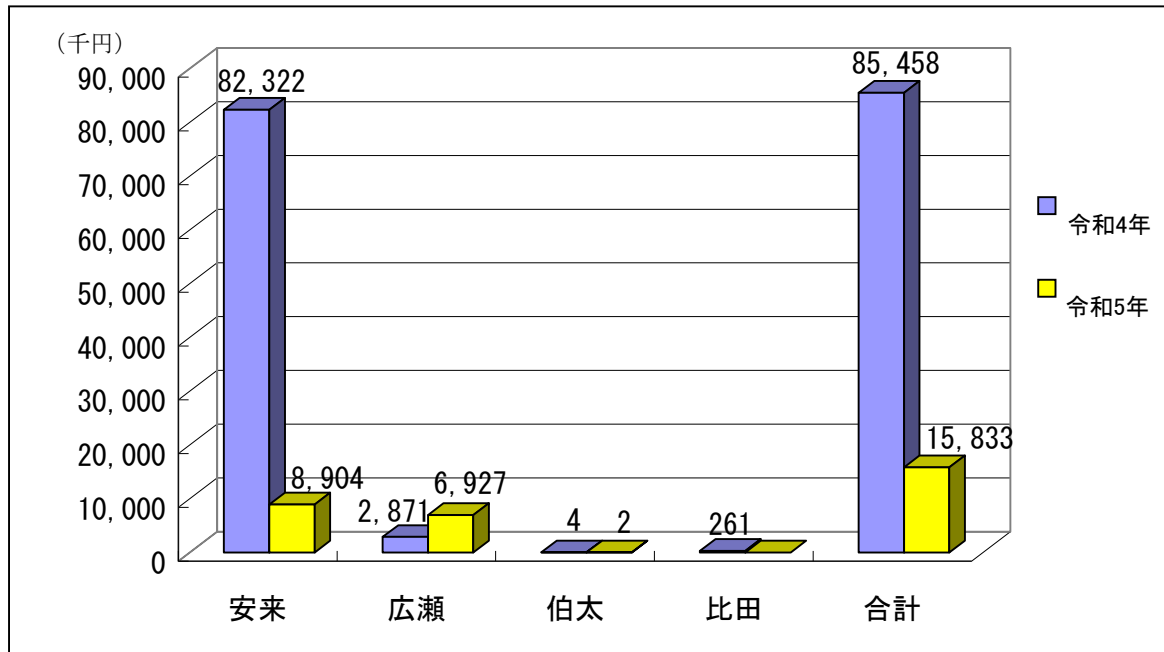
地域別	年別	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年(平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
合 計		29	16	15	23	22	19	18	16	29	19
安 来		16	10	9	14	13	11	11	10	17	9
広 瀬		4	3	1	2	3	6	2	3	5	5
伯 太		6	3	2	5	5	1	3	3	6	4
比 田		3		3	2	1	1	2		1	1



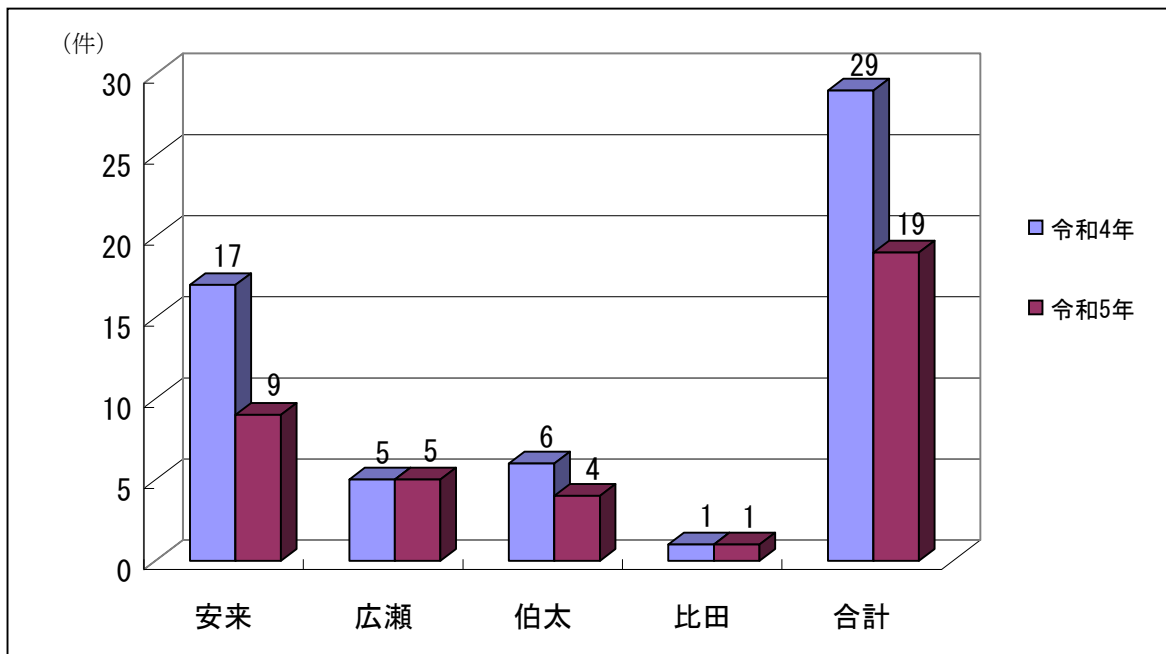
地域別火災発生状況（過去10年間）

年別	地 域 別	建 物	林 野	車 両	船 舶	その他	合 計
平成 26年	安 来	5	1	1		9	16
	広 瀬	1	1			2	4
	伯 太	3				3	6
	比 田					3	3
	合 計	9	2	1	0	17	29
平成 27年	安 来	2	1	1		6	10
	広 瀬	1	1			1	3
	伯 太	1		1		1	3
	比 田						0
	合 計	4	2	2	0	8	16
平成 28年	安 来	4	1			4	9
	広 瀬					1	1
	伯 太		1			1	2
	比 田	0	2			1	3
	合 計	4	4	0	0	7	15
平成 29年	安 来	7		1	0	6	14
	広 瀬	1			0	1	2
	伯 太	2		1	0	2	5
	比 田	1	1		0		2
	合 計	11	1	2	0	9	23
平成 30年	安 来	8	2			3	13
	広 瀬	1				2	3
	伯 太	1	2			2	5
	比 田		1				1
	合 計	10	5	0	0	7	22
令和 元年 (平成 31年)	安 来	6				5	11
	広 瀬	2	3			1	6
	伯 太					1	1
	比 田					1	1
	合 計	8	3	0	0	8	19
令和 2年	安 来	4		2		5	11
	広 瀬					2	2
	伯 太	2	1				3
	比 田	1	1				2
	合 計	7	2	2	0	7	18
令和 3年	安 来	5				5	10
	広 瀬	2				1	3
	伯 太	2		1			3
	比 田						0
	合 計	9	0	1	0	6	16
令和 4年	安 来	7	2	1		7	17
	広 瀬	2				3	5
	伯 太	2	3			1	6
	比 田		1				1
	合 計	11	6	1	0	11	29
令和 5年	安 来	6				3	9
	広 瀬	2	1			2	5
	伯 太	1	2			1	4
	比 田		1				1
	合 計	9	4	0	0	6	19

地域別火災損害状況 令和4年・令和5年



地域別火災発生件数 令和4年・令和5年



月別原因別火災発生件数

(令和5年中)

原因別 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
火入れ（枯れ草焼き）				2				1		1		1	5
その他（火のついたゴミ）			2	1									3
たき火											1		1
こんろ（ガステーブル）							1						1
マッチ											1		1
配線器具（テーブルタップ）					1								1
たばこ									1				1
かまど（まきを燃料とするもの）								1					1
その他（切削くず）												1	1
不明	1	1						1				1	4
計	1	1	2	3	1	0	1	3	1	1	2	3	19

月 別 火 災

月 別	区分 地域別	全火災		内 訳												爆発	
		建物		林野		車両		船舶		航空機		その他					
		件 数	損害 額	件 数	損害 額	件 数	損害 額	件 数	損害 額	件 数	損害 額	件 数	損害 額	件 数	損害 額	件 数	損害 額
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
1	安来	1	2,162	1	2,162												
	広島																
	伯太																
	比田																
2	安来	1											1				
	広島																
	伯太																
	比田																
3	安来	1											1				
	広島	1											1				
	伯太																
	比田																
4	安来																
	広島																
	伯太	3				2							1				
	比田																
5	安来	1	2,540	1	2,540												
	広島																
	伯太																
	比田																
6	安来																
	広島																
	伯太																
	比田																
7	安来																
	広島																
	伯太	1	2	1	2												
	比田																
8	安来	1	4,138	1	4,138												
	広島	1	5,180	1	5,180												
	伯太																
	比田	1				1											
9	安来	1		1													
	広島																
	伯太																
	比田																
10	安来	1											1				
	広島																
	伯太																
	比田																
11	安来	1	64	1	64												
	広島	1				1											
	伯太																
	比田																
12	安来	1		1													
	広島	2	1,747	1	1,747								1				
	伯太																
	比田																
計	安来	9	8,904	6	8,904								3				
	広島	5	6,927	2	6,927	1							2				
	伯太	4	2	1	2	2							1				
	比田	1				1											
合 計		19	15,833	9	15,833	4	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0

※①面積について小数点以下は四捨五入、損害額について千円以下は四捨五入して計上しています。

発 生 状 況

(令和5年中)

焼損棟数				罹災世帯数			罹災人員	死 者 人	傷 者 人	焼床 面 損積 ㎡	焼表 面 損積 ㎡	林 野 a	そ の 他 ㎡
全 焼 棟	半 焼 棟	部 分 焼 棟	ぼ や 棟	全 損 世帯	半 損 世帯	小 損 世帯							
1		1		1			1	1		60			
													27
													5,720
													1,659
												41	12,479
1		1	2	1		1	7			159	1		
			1			1	4		1				
1	1	1	2	1		2	9			175			
5		1		1			3			319	5		
												3	
			1			1	2						
									1				315
		1				1	3			1			
												1	
			1										
1		1								79			200
3	1	4	6	3		5	22	1	1	395	1		6,062
6		2		1			3			398	5	1	1,859
			1			1	4		1			41	12,479
												3	
9	1	6	7	4	0	6	29	1	2	793	6	45	20,400

救急・救助



救急救助現場

救 急 活 動 (件)												
(令和5年中)												
	計	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他
件 数	2,111	2	0	3	86	27	10	359	2	18	1,258	346
人 員	1,984	1	0	1	76	26	10	345	2	14	1,189	320

救 助 活 動 (件)				
(令和5年中)				
	計	交通事故	水難事故	その他の事故
件 数	21	7	2	12

救急活動状況

(令和5年中)

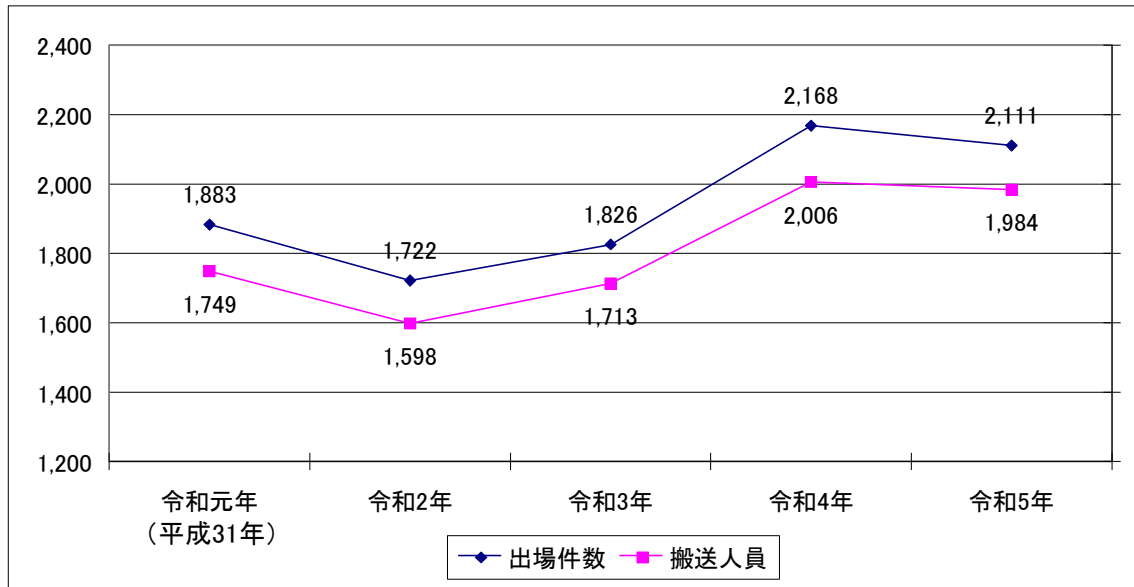
事故種別		署所別	安来市消防署	広瀬分署	伯太分署	比田分駐所	合 計 (構成比%)
火 災	出 動 件 数		1		1		2 (0.1%)
	搬 送 人 員				1		1 (0.1%)
自然災害	出 動 件 数						0 (0.0%)
	搬 送 人 員						0 (0.0%)
水 難	出 動 件 数		1	2			3 (0.1%)
	搬 送 人 員		1				1 (0.1%)
交通事故	出 動 件 数		59	9	12	6	86 (4.1%)
	搬 送 人 員		52	9	9	6	76 (3.8%)
労働災害	出 動 件 数		21	1	4	1	27 (1.3%)
	搬 送 人 員		21	1	4	6	26 (1.3%)
運動競技	出 動 件 数		7	3			10 (0.5%)
	搬 送 人 員		7	3			10 (0.5%)
一般負傷	出 動 件 数		224	60	65	10	359 (17.0%)
	搬 送 人 員		215	57	63	10	345 (17.4%)
加 害	出 動 件 数		2				2 (0.1%)
	搬 送 人 員		2				2 (0.1%)
自損行為	出 動 件 数		13	3	1	1	18 (0.9%)
	搬 送 人 員		10	2	1	1	14 (0.7%)
急 病	出 動 件 数		813	246	161	38	1,258 (59.6%)
	搬 送 人 員		771	231	152	35	1,189 (59.9%)
その他	転院搬送	出 動 件 数	178	139	4		321 (15.2%)
		搬 送 人 員	178	138	4		320 (16.1%)
	医師搬送	出 動 件 数	20	4			24 (1.1%)
		搬 送 人 員					
	資機材等搬送	出 動 件 数					0 (0.0%)
		搬 送 人 員					
合 計	出 動 件 数	出 動 件 数	1,340	467	248	56	2,111 (100.0%)
		搬 送 人 員	1,257	441	234	52	1,984 (100.0%)

5年間のドクターヘリ・ドクターカー要請件数

要請区分	年別	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
島根県ドクターヘリ*1 (平成23年6月13日～)		2	8	4	2	8
鳥取県ドクターヘリ (平成30年3月26日～)		144	119	167	153	138
鳥取大学医学部附属病院ドクターカー (平成25年10月28日～)		12	16	41	28	33
島根大学医学部附属病院 高度外傷センタードクターカー (令和4年1月4日～)					2	2

*1 島根県ドクターヘリ運航要領改正(平成28年2月1日)に伴い、救急告示病院から10分圏域の現場救急は原則、陸路搬送を選択するものとなった。

5年間の救急活動状況



事故種別		年	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
火 災	出 動 件 数		1	3	3	5	2
	搬 送 人 員		1	2	3	4	1
自然災害	出 動 件 数						
	搬 送 人 員						
水 難	出 動 件 数			3	6	2	3
	搬 送 人 員			2	4		1
交通事故	出 動 件 数		90	86	99	118	86
	搬 送 人 員		84	79	91	103	76
労働災害	出 動 件 数		28	18	23	20	27
	搬 送 人 員		27	18	21	20	26
運動競技	出 動 件 数		8	12	8	4	10
	搬 送 人 員		7	11	8	4	10
一般負傷	出 動 件 数		291	300	301	366	359
	搬 送 人 員		282	287	295	353	345
加 害	出 動 件 数		3	4	3	4	2
	搬 送 人 員		1	1	3	2	2
自損行為	出 動 件 数		24	23	12	20	18
	搬 送 人 員		12	10	11	19	14
急 病	出 動 件 数		1,144	1,024	1,039	1,289	1,258
	搬 送 人 員		1,070	973	998	1,200	1,189
その他	転院搬送	出 動 件 数	265	216	279	303	321
		搬 送 人 員	264	215	278	301	320
	医師搬送	出 動 件 数	27	30	52	33	24
	資機材等搬送	出 動 件 数					
	その他	出 動 件 数	2	3	1	4	1
		搬 送 人 員	1		1		
合 計		出 動 件 数	1,883	1,722	1,826	2,168	2,111
		搬 送 人 員	1,749	1,598	1,713	2,006	1,984
1 日 平 均 出 動 件 数			5.2	4.7	5.0	5.9	5.8
1 日 平 均 搬 送 人 員			4.8	4.4	4.7	5.5	5.4

地域別出動件数

(令和5年中)

地域別 出場隊	安 来	広 瀬	伯 太	比 田	管轄外	合 計
安来救急隊	1,294	29	10	7		1,340
広瀬救急隊	57	380		30		467
伯太救急隊	52	1	195			248
比田救急隊		3		53		56
合 計	1,403	413	205	90	0	2,111

年齢区分別搬送人員

(令和5年中)

事故種別 年齢区分 *2	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計
新 生 児										1		1
乳 幼 児							17			35	1	53
少 年				10		8	7		1	26	2	54
成 人	1		1	30	21	1	33	2	7	228	52	376
高 齢 者				36	5	1	288		6	899	265	1,500
合 計	1	0	1	76	26	10	345	2	14	1,189	320	1,984
男			1	39	24	7	152		6	602	162	993
女	1			37	2	3	193	2	8	587	158	991

*2新生児とは生後28日未満をいう。乳幼児とは生後28日以上7歳未満をいう。少年とは7歳以上18歳未満をいう。成人とは18歳以上65歳未満をいう。高齢者とは65歳以上をいう。

傷病程度別搬送人員

(令和5年中)

事故種別 傷病程度	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計
軽 症				47	12	9	137	2	1	469	31	708
中 等 症	1		1	24	11		184		5	597	227	1,050
重 症				5	3	1	24		6	107	62	208
死 亡									2	16		18
そ の 他												
合 計	1	0	1	76	26	10	345	2	14	1,189	320	1,984

覚知曜日別出動件数

(令和5年中)

事故種別 覚知曜日	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計
日曜日			1	17	1	2	59		2	174	22	278
月曜日	1		2	10	3	1	55	2	3	190	60	327
火曜日				15	7	1	46		2	167	60	298
水曜日				10	5	3	50		3	198	50	319
木曜日				8	4		50		2	165	58	287
金曜日				7	4	1	64		4	190	64	334
土曜日	1			19	3	2	35		2	174	32	268
合 計	2	0	3	86	27	10	359	2	18	1,258	346	2,111

時間帯別出動件数

(令和5年中)

事故種別 時間帯	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計
00:00～ 01:59				2			11			44	2	59
02:00～ 03:59				1	2		5			37		45
04:00～ 05:59			1	1			14			44	3	63
06:00～ 07:59				5	2		34		5	117	1	164
08:00～ 09:59	1			10	4	1	45	1	1	185	29	277
10:00～ 11:59				10	6	3	53		1	135	76	284
12:00～ 13:59				16	1		36		1	149	89	292
14:00～ 15:59				16	6	2	50		1	106	65	246
16:00～ 17:59			2	12	1	1	43		5	135	42	241
18:00～ 19:59				10	3	2	34		1	125	26	201
20:00～ 21:59	1			2	2	1	17	1		127	9	160
22:00～ 23:59				1			17		3	54	4	79
合 計	2	0	3	86	27	10	359	2	18	1,258	346	2,111

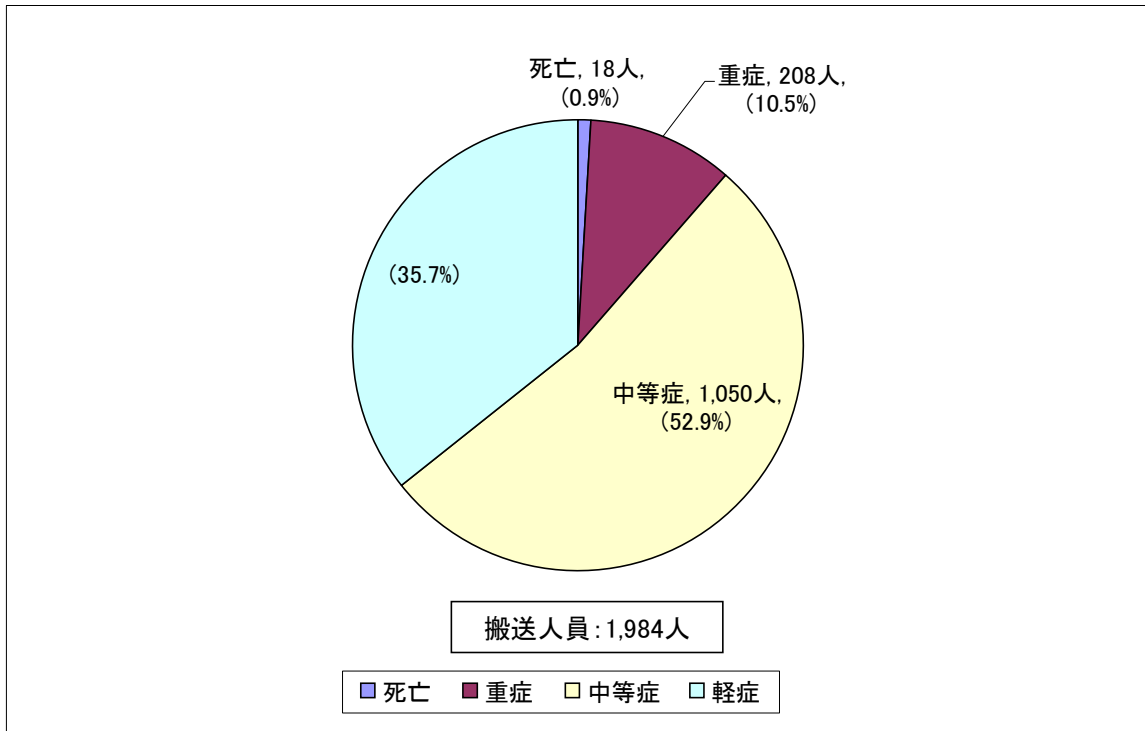
月別救急活動状況

(令和5年中)

事故種別 月別		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計
1 月	出動件数	1			3	1	2	30		1	118	25	181
	搬送人員				2	1	2	29		1	108	25	168
2 月	出動件数				5	2	2	24		3	87	18	141
	搬送人員				5	2	2	21		1	84	13	128
3 月	出動件数				7		1	32		1	102	31	174
	搬送人員				6		1	30		1	96	27	161
4 月	出動件数				6	1	1	29		1	83	30	151
	搬送人員				5	1	1	29			74	29	139
5 月	出動件数				8	2	1	23			76	37	147
	搬送人員				8	2	1	23			73	35	142
6 月	出動件数			1	2	3		24	1	1	89	22	143
	搬送人員			1	1	3		23	1	1	87	20	137
7 月	出動件数	1		1	6	6	1	33		5	133	32	218
	搬送人員	1			6	5	1	33		5	125	30	206
8 月	出動件数				11	2		28		3	145	36	225
	搬送人員				10	2		25		3	141	34	215
9 月	出動件数			1	9	2		35	1	2	96	26	172
	搬送人員				8	2		34	1	1	92	22	160
10 月	出動件数				15	3	1	36			110	31	196
	搬送人員				12	3	1	36			103	29	184
11 月	出動件数				3	3	1	22		1	114	25	169
	搬送人員				3	3	1	22		1	108	24	162
12 月	出動件数				11	2		43			105	33	194
	搬送人員				10	2		40			98	32	182
合 計	出動件数	2	0	3	86	27	10	359	2	18	1,258	346	2,111
	搬送人員	1	0	1	76	26	10	345	2	14	1,189	320	1,984

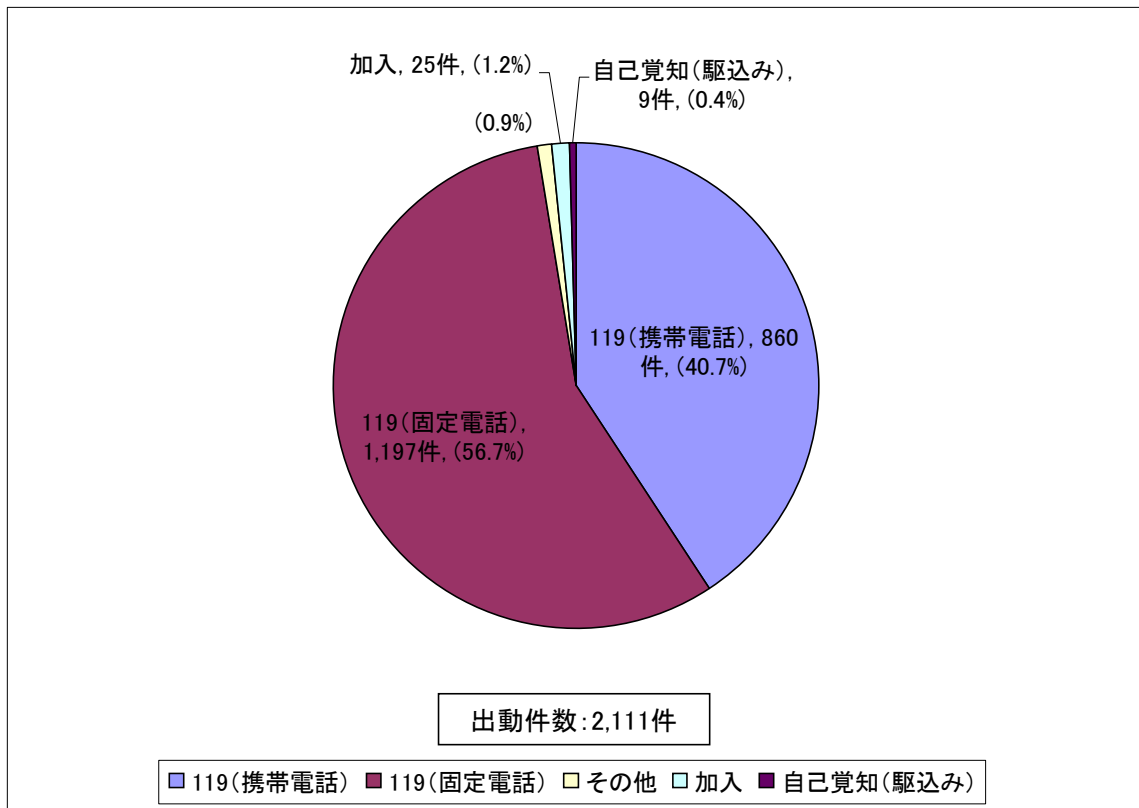
傷病程度別搬送人員

(令和5年中)



覚知方法別出動件数

(令和5年中)

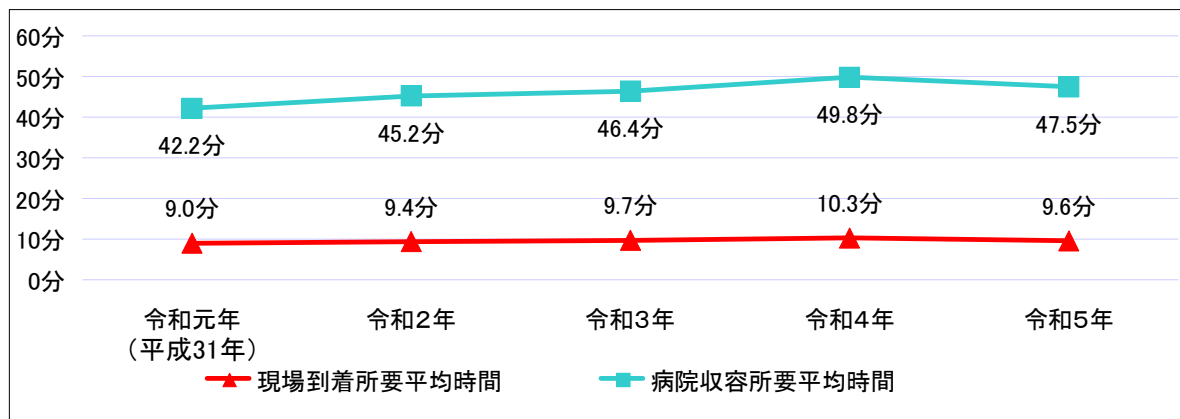


5年間の現場到着所要平均時間

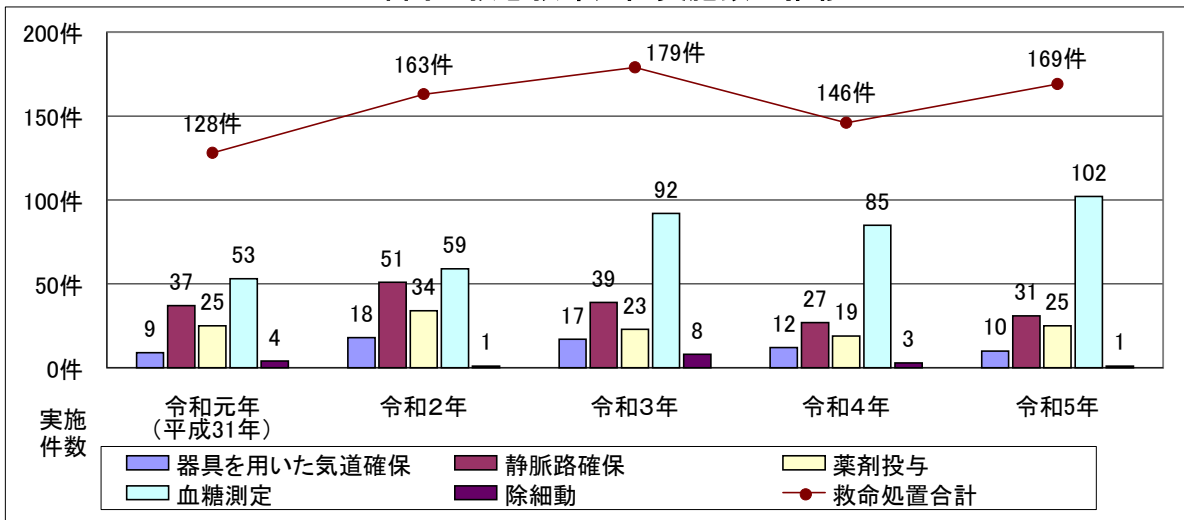
署所別 \ 年	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
安来市消防署	9.1分	9.1分	9.7分	10.1分	9.8分
広瀬分署	8.8分	9.7分	9.5分	10.6分	8.8分
伯太分署	9.2分	10.5分	9.8分	10.2分	9.6分
比田分駐所	9.2分	10.5分	12.0分	13.3分	11.0分
全体*3、4	9.0分	9.4分	9.7分	10.3分	9.6分
現場到着最短時間	1分	0分	0分	0分	0分
現場到着最長時間	47分	42分	60分	60分	45分
*3現場到着所要時間とは119番入電から救急隊が現場に到着するまでに要した時間。*4小数点第2位を四捨五入のため、比率は一致しない。					

5年間の病院収容所要平均時間

署所別 \ 年	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
安来市消防署	41.2分	43.1分	44.8分	48.0分	45.6分
広瀬分署	42.5分	47.1分	48.7分	51.5分	47.9分
伯太分署	44.4分	50.1分	48.4分	52.6分	53.2分
比田分駐所	50.8分	57.9分	59.4分	68.0分	64.4分
全体*5、6	42.2分	45.2分	46.4分	49.8分	47.5分
病院収容最短時間	14分	13分	12分	18分	11分
病院収容最長時間	160分	141分	161分	142分	172分
*5病院収容所要時間とは119番入電から医療機関に収容(医師に引き継ぎ)するまでに要した時間。*6小数点第2位を四捨五入のため、比率は一致しない。					



5年間の救急救命処置実施数の推移



年	処置			器具を用いた気道確保 LT等 気管挿管 その他	血糖 測定	静脈路確保		薬剤投与		除 細 動	合計
	CPA前	CPA後	ブドウ糖			アドレナリン					
令和元年 (平成31年)	5	4		53	15	22	4	21	4	128	
	9				37		25				
令和2年	12	6		59	19	32	5	29	1	163	
	18				51		34				
令和3年	6	11		92	12	27	1	22	8	179	
	17				39		23				
令和4年	7	5		85	8	19	4	15	3	146	
	12				27		19				
令和5年	6	4		102	7	24	5	20	1	169	
	10				31		25				

5年間の心肺機能停止傷病者搬送件数

事故種別	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
急病	31	47	43	32	31
交通事故	3	1		2	1
一般負傷		1	4	2	3
自損行為	2	7	2	7	5
上記以外	3	1	2	1	1
合計	39	57	51	44	41
市民による 一次救命処置 *7	26	35	37	29	27
(実施率%)	66.7%	61.4%	72.5%	65.9%	65.9%

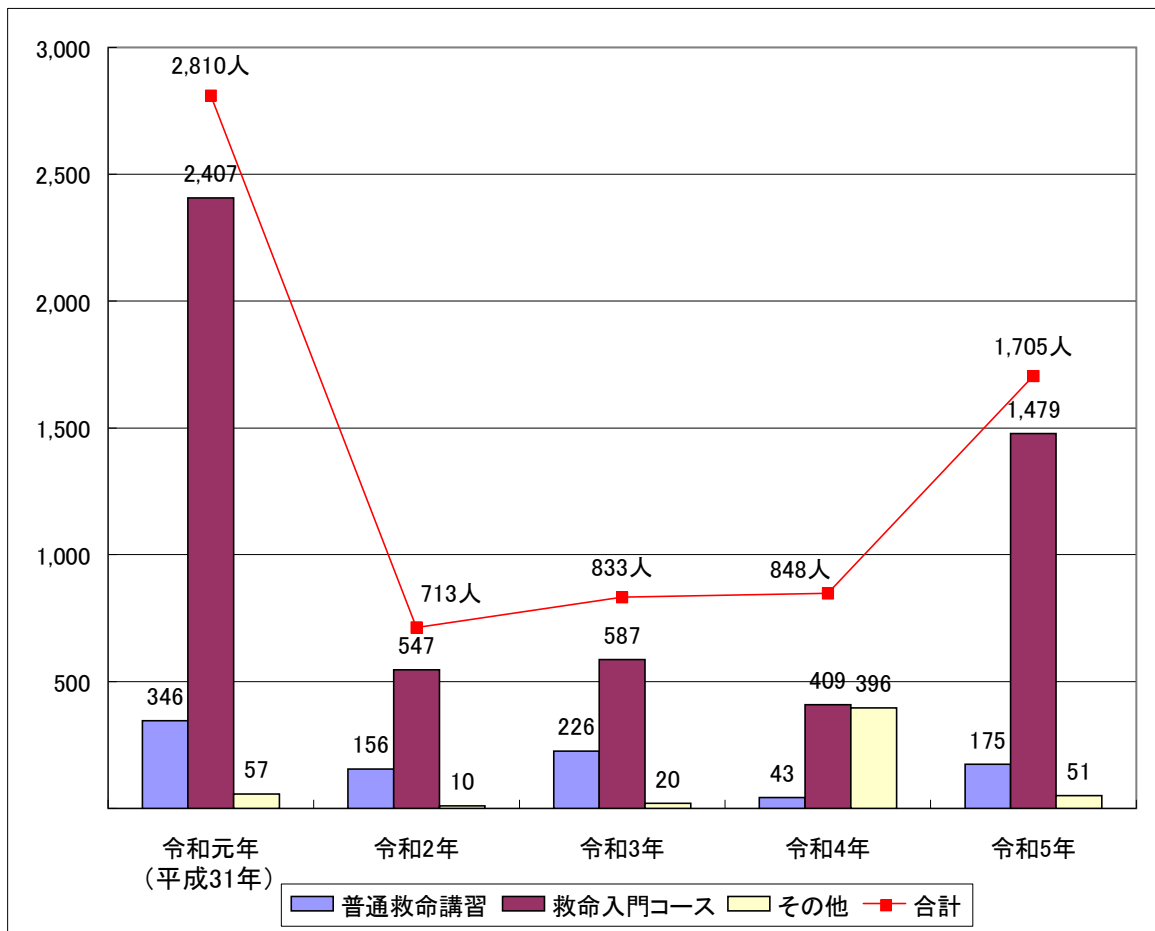
*7一次救命処置とは胸骨圧迫と人工呼吸からなる心肺蘇生法、及びAEDを用いた心肺蘇生法を主な内容とする。

5年間の応急手当普及啓発実施状況

講習種別	令和元年 (平成31年)		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年	
	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数
上級救命講習										
普通救命講習	23	346	11	156	20	226	9	43	12	175
救命入門コース	88	2,407	27	547	32	587	32	409	75	1,479
応急手当普及員講習	3	4	1	1	1	1			1	13
応急手当指導員講習	1	1					1	1		
その他(上記以外の講習) * 8	4	52	1	9	2	19	2	395	3	38
合 計	119	2,810	40	713	55	833	44	848	91	1,705

* 8 その他(上記以外の講習)とは各種イベントや地域・学校行事などで行われた救急講習を指す。

5年間の応急手当講習受講者数の推移



救 助 活 動 状 況

(令和5年中)

事故種別 区 分		火 災	交 通	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
出 動 件 数		1	15	4		1	8			7	36
活 動 件 数		1	7	2			6			5	21
救 助 人 員			8	2			6			5	21
高速道路等 (山陰道)											0
傷病程度	軽 症		3				1			4	8
	中 等 症		4	1			3				8
	重 症		1				1				2
	死 亡			1							1
	無 し						1			1	2
	計	0	8	2	0	0	6	0	0	5	21
出 動 人 員	救 助 隊 員		72	18		5	33			29	157
	消 防 隊 員	ポンプ隊	14	10		3	3				30
											0
											0
											0
			6	2	3					10	21
			5	3	3					5	16
	救 急 隊 員		3	60	14		3	25		25	130
	団 員									9	9
	計	28	147	38	0	11	61	0	0	78	363
出 動 車 両	救助工作車	1	15	4		1	7			6	34
	ポ ン プ 車	4	5			1	1				11
	は し ご 車										0
	化 学 車										0
	指 揮 車	2	1	1						3	7
	そ の 他	1		1						2	4
	救 急 車	1	20	4		1	8			7	41
	団 車 両									2	2
	計	9	41	10	0	3	16	0	0	20	99

※傷病程度「無し」とは、医師の死亡診断や救急搬送の必要がないものなど、傷病程度がつかないもの。

通信指令



高機能消防指令システム

無線通信施設

(令和6年3月31日現在)

令和6年6月31日現在

区分	場所	種別・識別信号			数量	出力	備考	
多無重線	安来	固定局	しょうぼうやすぎ		1	63mW	多重	
	三坂		しょうぼうみさか		1	63mW	多重	
消防救急デジタル無線	安来	基地局	しょうぼうやすぎ		1	20W	活動波 主運用波 統制波	
	山佐		しょうぼうやまさ		1	20W		
	上の台		しょうぼううえのだい		1	10W		
	本署	移動局	車載型	やすぎ 1～4		4	5W	活動波 主運用波 統制波
				やすぎ 6～10		5	5W	
			携帯型	やすぎ 101～121		21	1W	
				やすぎ 201～205		5	1W	
			車載型	やすぎきゅうきゅう 1～3		3	5W	
				やすぎこうさく 1		1	5W	
				やすぎかがく 1		1	5W	
				やすぎはしご 1		1	5W	
				やすぎたんく 1		1	5W	
				合計		42		
	広瀬分署	移動局	車載型	ひろせ 1		1	5W	活動波 主運用波 統制波
				ひろせ 2		1	5W	
				ひろせきゅうきゅう 1		1	5W	
			可搬型	ひろせ 30		1	5W	
			携帯型	ひろせ 301～304		4	1W	
			合計		8			
	伯太分署	移動局	車載型	はくた 1		1	5W	活動波 主運用波 統制波
				はくた 2		1	5W	
				はくたきゅうきゅう 1		1	5W	
			可搬型	はくた 50		1	5W	
			携帯型	はくた 501～504		4	1W	
			合計		8			
	比田分駐所	移動局	車載型	ひだ 1		1	5W	活動波 主運用波 統制波
				ひだきゅうきゅう 1		1	5W	
			可搬型	ひだ 40		1	5W	
			携帯型	ひだ 401、402		2	1W	
			合計		5			
アナログ	本署	移動局	携帯型	やすぎ53～55		3	5W	防災相互波
	広瀬分署			ひろせ101		1	5W	
	伯太分署			はくた101		1	5W	
		合計			5			

覚知種別・受信種別受信件数

(令和5年中)

覚知種別 \ 受信種別	火災	救急	救助	その他災害	いたずら	間違い	問い合わせ	試験	その他	他 転本部への 送切断	合計
加入電話 119番	7	726	2	3		15	7	167	221	1	1,149
携帯電話 119番	30	874	19	9		83	27	48	214	50	1,354
IP電話 119番	8	462		2		8	10	3	59	1	553
加入電話		5	3	12			59				79
駆け付け		10						1,092	3		1,105
アナログ 119		22	4	3		4	3	6	25		67
合計	45	2,099	28	29	0	110	106	1,316	522	52	4,307

火災等の問い合わせ電話利用状況

(令和5年中)

月別 \ 区別	火災件数	受信回数	1日最高回数	1日平均回数
1月	1	624	226	20.13
2月	1	461	106	16.46
3月	2	703	225	22.68
4月	3	1159	366	38.63
5月	1	622	272	20.06
6月		344	48	11.47
7月	1	473	52	15.26
8月	3	1454	412	46.90
9月	1	607	197	20.23
10月	1	747	117	24.10
11月	2	631	226	21.03
12月	3	805	263	25.97
計	19	8,630		23.64

119番受信時の口頭指導実施状況

(令和5年中)

救急種別 指導内容	急病	一般	交通	転院	水難	労災	運動	自損	加害	火災	合計
C P R											0
気道確保	10	1						1			12
人工呼吸											0
胸骨圧迫	31	3	1					4			39
異物除去 (背部叩打、ハイムリック)		2									2
A E D (携行、装着)	2										2
除細動											0
体位指導	16	2						2			20
止血	4	47	6			8		1			66
固定											0
保温	4	2						1			7
移動	11	1									12
冷却	28	1	1			4	1			1	36
ハンズフリー機能	16	1						1			18
その他の指導	6	2									8
合計	128	62	8	0	0	12	1	10	0	1	222

消防団

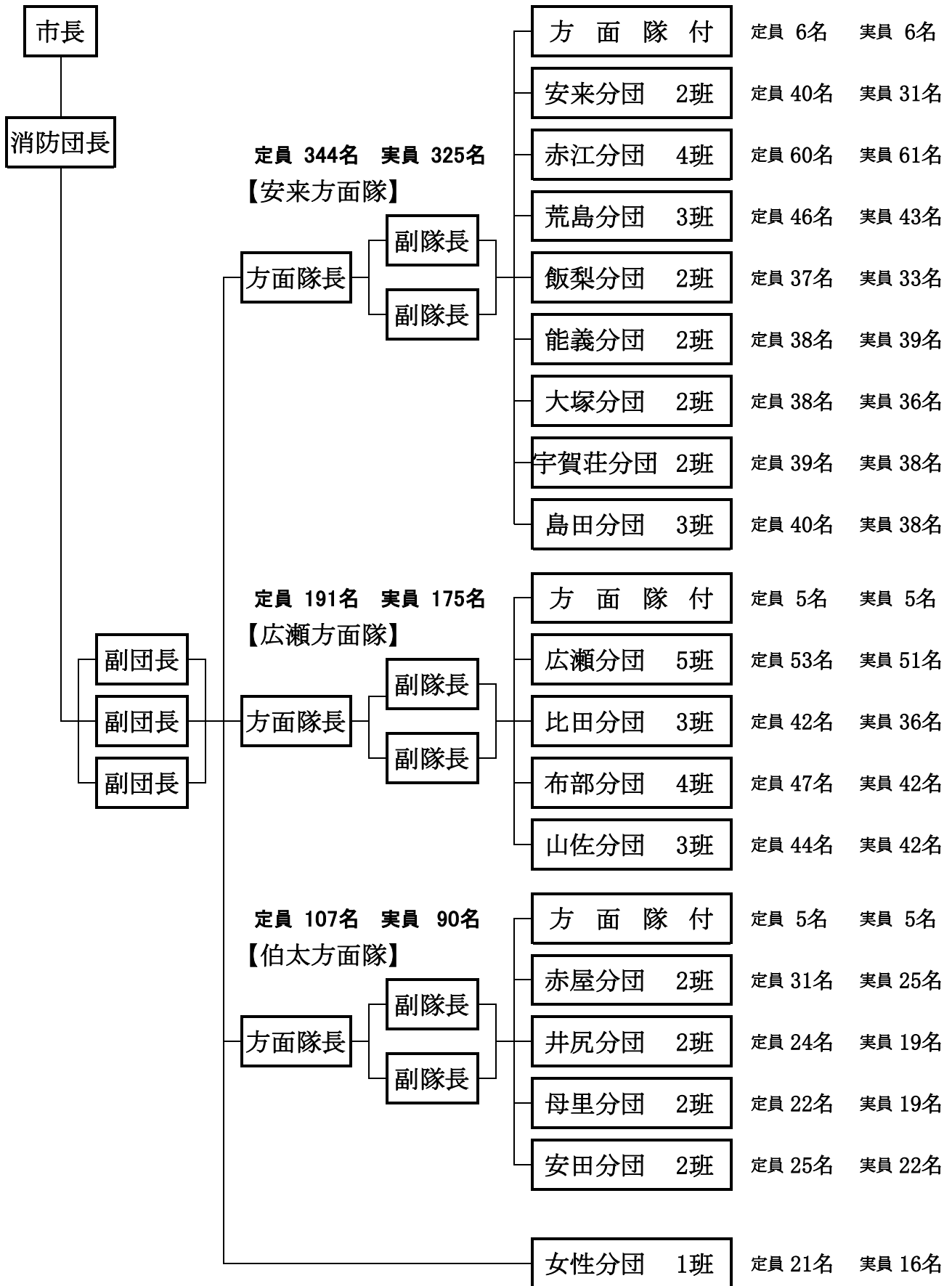


消防団救急講習

消防団の組織図

(令和6年4月1日)

定員 667名 実員 610名



消 防 団 の 施 設 状 況

(令和6年4月1日現在)

【安来方面隊】

分団名 装 備	安 来 分 団	赤 江 分 団	荒 島 分 団	飯 梨 分 団	能 義 分 団	大 塚 分 団	宇賀荘 分 団	島 田 分 団	計
消 防 ポ ン プ 自 動 車	1		1	1					3
小型動力ポンプ付積載車	1	4	2	1	2	2	2	3	17
小 型 動 力 ポ ン プ									0
合 計	2	4	3	2	2	2	2	3	20

【広瀬方面隊】

分団名 装 備	広瀬分団	布部分団	比田分団	山佐分団	計
消 防 ポ ン プ 自 動 車	1	1			2
小型動力ポンプ付積載車	4	3	3	3	13
小 型 動 力 ポ ン プ					0
合 計	5	4	3	3	15

【伯太方面隊】

分団名 装 備	赤屋分団	井尻分団	母里分団	安田分団	計
消 防 ポ ン プ 自 動 車			1		1
小型動力ポンプ付積載車	2	2		2	6
小 型 動 力 ポ ン プ					0
資 機 材 搬 送 車			1		1
合 計	2	2	2	2	8

消 防 団 員 数

(令和6年4月1日現在)

階級 人員	団 長	副団長	方面隊長 (副団長)	副方面隊長 (分団長)	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
実員(人)	1	3	3	6	23 (1)	17 (1)	33 (1)	59 (1)	465 (12)	610 (16)

() は、女性団員数

消防団員年額報酬

(令和6年4月1日現在)

団 長	副団長 方面隊長	方面副隊長 分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
82,500 円	69,000 円	50,500 円	45,500 円	37,000 円	37,000 円	36,500 円

消防団員費用弁償

(令和6年4月1日現在)

火 災	風 水 害	警 戒	訓 練	警戒パトロール
8,000 円	8,000 円	3,000 円	3,000 円	3,000 円

消防団員の年齢構成

(令和6年4月1日現在)

総 数	20 才 以 下	21 才 25 才	26 才 30 才	31 才 35 才	36 才 40 才	41 才 45 才	46 才 50 才	51 才 55 才	56 才 以 上	平 均
610 (16)	1 (0)	7 (0)	29 (3)	47 (0)	108 (0)	135 (3)	134 (5)	91 (4)	58 (1)	49.11 (46.14)

() は、女性団員数

消防団員の勤続年数

(令和6年4月1日現在)

総 数	5 年未満	5 年～9 年	10 年～14 年	15 年～19 年	20 年～24 年	25 年～29 年	30 年以上	平 均
610 (16)	92 (1)	121 (8)	102 (3)	94 (2)	88 (1)	63 (1)	50 (0)	14.93 (10.74)

() は、女性団員数

消防団員の研修状況

(令和6年4月1日現在)

年度 教科		H26	H27	H28	H29	H30	R 元 (H31)	R2	R3	R4	R5	計
島根県消防学校	初級幹部教育		3	2	6	6	4				3	24
	中級幹部教育											0
	上級幹部教育		3									3
	指揮幹部科				6	6	7		2		6	27
	消防団員 指導員研修課程					2	2	2			1	7
日本消防会館 消防団幹部候補中央特別研修			1 (1)		1 (1)	1 (1)	1 (1)			2 (1)	1 (1)	7 (6)
計		0	7 (1)	2	13 (1)	15 (1)	14 (1)	2	2	2 (1)	11 (1)	68 (6)

() は、女性団員数

令和5年版 消 防 年 報

編集・発刊 安来市消防本部

〒692-0014 島根県安来市飯島町711番地1

TEL 0854 (22) 0119

FAX 0854 (23) 1987